

令和5年度 一般会計決算附属資料

農林水産部 主要な施策の成果

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部	
	項	01 農業費	7,999千円		8,237千円	238千円	97.1 %			
	目	02 農業総務費					(参考)当初予算額	課	農業振興課	
	事業	04 農業関連施設管理運営事業					8,237千円			
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	使用料	貸付農家住宅使用料				30千円	
				使用料	市民農園使用料				3,118千円	
				使用料	農林水産業活性化推進滞在施設使用料				402千円	
				諸収入	市有建物火災保険料負担金				10千円	
目的	農業関連施設の適切な維持管理を行うことにより、農業振興を図る。									
主要な事務・事業の概要	○久美浜総合交流販売施設（SANKAIKAN）維持管理経費		3,024千円		○農林水産業活性化推進滞在施設 維持管理経費					478千円
	・ 指定管理委託料		2,552千円		・ 修繕料（ドアホン修繕、IHコンロ修繕）					308千円
	・ 駐車場用地借上料（2,724㎡）		379千円		・ 火災保険料					42千円
	・ 火災保険料		46千円		・ 光熱水費（電気代、上下水道代）					128千円
	・ 負担金（全国道の駅連絡会、近畿道の駅連絡会）		47千円							
	○蒲井シーサイドクラインガルテン運営・維持管理経費		3,772千円		○その他農業関連施設 維持管理経費					202千円
	・ 管理運営委託料（施設管理、草刈り・除雪等）		856千円		（弥栄都市農村交流実践施設、旧神野保育所、ガラシャ荘ほか）					
	・ 水質検査、浄化槽維持管理、浄化槽法定検査等		320千円		・ 除草作業委託料（弥栄都市農村交流販売施設）					35千円
	・ 施設清掃委託料		149千円		・ 火災保険料					167千円
	・ 施設ごみ運搬委託料		766千円							
・ 火災保険料、施設用地借上料（3,475㎡）、郵便代		195千円								
・ 光熱費等（電気、除雪機燃料、消耗品）		369千円								
・ 修繕料		1,117千円								
○弥栄農家用貸付住宅 維持管理経費		523千円		成果・課題	各農業関連施設の修繕及び設備更新を行うなど、安全で快適な施設管理を図ることができた。					
・ 火災保険料		30千円								
・ 修繕料（電気温水器修繕）		493千円								

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																													
	項	01 農業費	43,529千円		43,690千円	161千円	99.6 %		課	農業振興課																												
	目	02 農業総務費					(参考)当初予算額																															
	事業	05 丹後王国「食のみやこ」支援事業					44,300千円																															
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	繰入金 10,000千円 ふるさと応援基金繰入金																																		
目的	丹後王国「食のみやこ」を支援することにより、都市と農村との交流や農商工親連携の取組を進め、地域農業の振興を図る。																																					
主要な事務・事業の概要	○丹後王国「食のみやこ」運営費負担金		28,640千円		＜丹後王国「食のみやこ」来園者数＞																																	
	<table><tr><td>内訳</td><td>金額</td></tr><tr><td>運営経費等負担分</td><td>2,291千円</td></tr><tr><td>施設管理負担分</td><td>14,610千円</td></tr><tr><td>広報・集客業務負担分</td><td>11,739千円</td></tr></table>		内訳	金額	運営経費等負担分	2,291千円	施設管理負担分	14,610千円	広報・集客業務負担分	11,739千円			<table><tr><td>平成27年度</td><td>525,566人</td><td>平成28年度</td><td>474,308人</td></tr><tr><td>平成29年度</td><td>398,960人</td><td>平成30年度</td><td>368,991人</td></tr><tr><td>令和元年度</td><td>367,912人</td><td>令和2年度</td><td>162,129人</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>123,311人</td><td>令和4年度</td><td>193,775人</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>200,316人</td><td></td><td></td></tr></table>						平成27年度	525,566人	平成28年度	474,308人	平成29年度	398,960人	平成30年度	368,991人	令和元年度	367,912人	令和2年度	162,129人	令和3年度	123,311人	令和4年度	193,775人	令和5年度	200,316人		
	内訳	金額																																				
	運営経費等負担分	2,291千円																																				
	施設管理負担分	14,610千円																																				
広報・集客業務負担分	11,739千円																																					
平成27年度	525,566人	平成28年度	474,308人																																			
平成29年度	398,960人	平成30年度	368,991人																																			
令和元年度	367,912人	令和2年度	162,129人																																			
令和3年度	123,311人	令和4年度	193,775人																																			
令和5年度	200,316人																																					
○火災保険料（昆虫館、売店）		5千円																																				
○土地借上料（臨時駐車場：弥栄町鳥取地内）		254千円																																				
○市エリアの活用に係る基本計画・基本設計委託料		14,630千円																																				
				成果・課題	○丹後王国「食のみやこ」の運営を支援することにより、本市の活性化に寄与することができた。 ○新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したこともあり、様々なイベントを開催し、集客活動を図ることで、来園者数も増加している。 ○丹後王国展望台等の解体撤去後の跡地活用について、有利な財源を活用しながら、遅滞なく事業実施していく必要がある。																																	

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部		
	項	01 農業費	6,238千円		6,429千円	191千円	97.0 %				
	目	02 農業総務費					(参考)当初予算額	課	農業振興課		
	事業	50 農業総務一般経費					6,175千円				
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源							
目的	農業行政を推進するための業務に必要な経費及び各種農業関連団体への負担金を支出し、農業振興を図る。										
主要な事務・事業の概要	○事務費		3,094千円		○各種農業関連団体への負担金					132千円	
	・会計年度任用職員任用経費（1人・産休育休代替）		3,030千円		・京のふるさと産品価格流通安定協会負担金					46千円	
	・消耗品費		35千円		・丹後米改良協会負担金					51千円	
	・旅費		29千円		・野菜等経営安定対策事業負担金					35千円	
					対象品目（賀茂なす、みず菜、ブロッコリー、コギク等）						
	○農業総合地図情報システム保守管理委託料		1,980千円								
	○統合型GIS農地情報セットアップ業務委託料		275千円								
	○公用車管理経費		758千円		成果・課題	各種団体と連携し、農業行政の推進を図ることができた。 統合型GISを導入することで地域計画の地図作成が容易になった。					
	・燃料費（3台）		378千円								
	・修繕料（法定点検等）		233千円								
	・保険料等		147千円								

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																								
	項	01 農業費	17,770千円		17,933千円	163千円	99.0 %																										
	目	03 農業生産基盤整備支援費					(参考)当初予算額	課	農業振興課																								
	事業	01 京野菜生産加速化事業					11,309千円																										
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源		府補 ほんまもん京ブランド産地支援事業費補助金（10/10） 17,770千円																												
目的	京野菜及び丹後地域統一重点推進品目の生産性の向上及び更なるブランド化を図るため、京野菜等の生産を支援する。																																
主要な事務・事業の概要	○生産・流通改善条件整備事業 17,770千円 京野菜等の省力・低コスト生産に必要な機械・施設の導入に対し、補助金を交付。 補助率：府45%																																
	(単位：千円)																																
	<table><tr><th>実施主体</th><th>事業内容</th><th>事業費</th><th>補助金額</th></tr><tr><td>JA京都丹後加工契約野菜部会</td><td>自走式収穫機3台 他</td><td>18,480</td><td>7,560</td></tr><tr><td>JA京都丹後加工契約野菜部会</td><td>玉ねぎ移植機1台</td><td>1,507</td><td>616</td></tr><tr><td>峰山町京みず菜部会</td><td>循環扇・配線工事1式</td><td>1,347</td><td>606</td></tr><tr><td>Joy Fruit</td><td>ぶどう果樹棚1式</td><td>9,518</td><td>4,283</td></tr><tr><td>JA京都網野町ハウス園芸部会</td><td>自動梱包機1台</td><td>999</td><td>449</td></tr></table>				実施主体	事業内容	事業費	補助金額	JA京都丹後加工契約野菜部会	自走式収穫機3台 他	18,480	7,560	JA京都丹後加工契約野菜部会	玉ねぎ移植機1台	1,507	616	峰山町京みず菜部会	循環扇・配線工事1式	1,347	606	Joy Fruit	ぶどう果樹棚1式	9,518	4,283	JA京都網野町ハウス園芸部会	自動梱包機1台	999	449					
	実施主体	事業内容	事業費	補助金額																													
	JA京都丹後加工契約野菜部会	自走式収穫機3台 他	18,480	7,560																													
	JA京都丹後加工契約野菜部会	玉ねぎ移植機1台	1,507	616																													
	峰山町京みず菜部会	循環扇・配線工事1式	1,347	606																													
	Joy Fruit	ぶどう果樹棚1式	9,518	4,283																													
	JA京都網野町ハウス園芸部会	自動梱包機1台	999	449																													
	右欄へ続く																																

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	24,429千円		24,429千円	0千円	100.0 %		
	目	03 農業生産基盤整備支援費					(参考)当初予算額	課	農業振興課
	事業	02 「京の米」生産イノベーション事業					38,524千円		
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	府補 京の米生産イノベーション事業補助金（10/10） 24,429千円					
目的	特別栽培米等の生産に必要な農業用機械等を導入する農業者で組織する団体、農業法人等を支援し、京丹後産米の安定供給を図る。								
主要な事務・事業の概要	○「京の米」生産イノベーション事業補助金 24,429千円 特別栽培米の作付面積の拡大を図るため、生産に必要な農業用機械の導入に対して補助金を交付。								
			(単位：千円)						
	実施主体	事業内容	事業費	補助率	補助金額	補助率	特記事項		
	(株)エチエ農産	コンバイン1台	14,500	50%	6,590	40%以内	通常適用		
	苗代営農倶楽部	田植機1台	3,740	50%	1,870	50%以内	事業実施主体が集落の8割を担う事業主、または対象事業がスマート機能付き機械		
	小石原G	コンバイン1台	11,700	50%	5,850	※課税事業者は、対象事業費から消費税分を抜いた額を対象事業費とする。			
	下和田農家組合	乾燥調整機械一式	8,700	40%	3,480				
	五箇酒米生産組合	コンバイン1台	10,120	50%	5,060				
	京丹後森本アグリ(株)	レーザーレベラー1台	4,342	40%	1,579				
	合 計		53,102		24,429				
			成果・課題	特別栽培米に必要な機械の導入を支援することにより、作業の効率化が図られ、特別栽培米の作付面積の拡大につながった。					

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部		
	項	01 農業費	5,925千円		5,925千円	0千円	100.0 %				
	目	03 農業生産基盤整備支援費					(参考)当初予算額	課	農業振興課		
	事業	04 スマート農業実装チャレンジ 事業					25,744千円				
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	府補 スマート農業実装チャレンジ 事業補助金（5/10・3/10）						5,925千円	
目的	AI・ICT等先端技術（スマート技術）を有する機械の導入を支援し、作業性と品質及び生産性の向上を図る。										
主要な事務・事業の概要	○スマート農林水産業実装チャレンジ事業 5,925千円 AI・ICT等の先端技術を有する機械を購入する団体や個人に対して補助金を交付。										
	(単位：千円)										
	実施主体	事業内容	事業費	補助率	補助金額						
	農事組合法人Gファーム	田植機1台 （直進アシスト機能付き）	3,740	50%	1,700						
	女布機械組合	田植機1台 （直進アシスト機能付き）	3,660	50%	1,663						
	農事組合法人田吾作	ラジコン草刈機1台	3,720	50%	1,690						
	認定農業者（個人）	田植機1台 （直進アシスト機能付き）	3,200	30%	872						
	合 計		14,320		5,925						
※事業主体及び補助率の区分：認定農業者（個人）30%、団体50% ※課税事業者は、対象事業費から消費税分を抜いた額を対象事業費とする。				成果・課題	スマート農業用機械の整備により、労働負担を軽減し、農作業の効率化と品質・生産性の向上を図ることができた。						

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																		
	項	01 農業費	153,316千円		157,502千円	4,186千円	97.3 %																				
	目	03 農業生産基盤整備支援費					(参考)繰越予算額	課	農業振興課																		
	事業	08 産地生産基盤パワーアップ 事業（繰越）					157,502千円																				
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	府補 産地生産基盤パワーアップ 事業費補助金 134,385千円																							
目的	株式会社真田が行う甘藷の干し芋加工設備の整備を支援し、甘藷生産農家の販路確保と所得の安定化及び本市の甘藷産地化を図る。																										
主要な事務・事業の概要	○産地生産基盤パワーアップ事業費補助金 153,316千円				○主な整備内容（補助対象事業）																						
	・実施主体：株式会社真田 ・実施場所：株式会社真田京丹後工場（大宮町森本工業団地内） ・事業内容：干し芋加工設備の整備 <table><tr><th>事業費（税抜）</th><th colspan="2">補助率</th><th>補助金額</th></tr><tr><td rowspan="4">248,864千円</td><td>国</td><td>50%以内</td><td>124,431千円</td></tr><tr><td>府</td><td>4%以内</td><td>9,954千円</td></tr><tr><td rowspan="2">市</td><td>10%（1億円以下）</td><td>10,000千円</td></tr><tr><td>6%（1億円超3億円以下）</td><td>8,931千円</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>153,316千円</td></tr></table>				事業費（税抜）	補助率		補助金額	248,864千円	国	50%以内	124,431千円	府	4%以内	9,954千円	市	10%（1億円以下）	10,000千円	6%（1億円超3億円以下）	8,931千円	合 計		153,316千円	・甘藷加工施設（鉄骨平屋建て、741.14㎡） ・甘藷保管用冷蔵庫（1台） ・干し芋保管用冷凍庫（1台） ・芋洗浄機（2台） ・蒸し庫（3台） ・蒸し庫用ボイラー（1台）			
事業費（税抜）	補助率		補助金額																								
248,864千円	国	50%以内	124,431千円																								
	府	4%以内	9,954千円																								
	市	10%（1億円以下）	10,000千円																								
		6%（1億円超3億円以下）	8,931千円																								
合 計		153,316千円																									
○事業概要				成果・課題	○安定的な出荷先となる同施設を整備することにより、生産者の販路確保と所得向上に繋げることができた。 ○全量市内産甘藷を使用しており、今後も引き続き甘藷生産農家の販路確保と所得の安定化を図る。																						
株式会社真田の干し芋製造用加工施設を整備し、生産者の安定的な販路と所得向上を確保するもの。																											

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	11,227千円		11,332千円	105千円	99.0 %		
	目	04 農業振興費					(参考)当初予算額	課	農業振興課
	事業	01 生物多様性を育む農業推進事業					9,583千円		
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	府補 環境保全型農業直接支払交付金（3/4）8,464千円					
目的	地球温暖化防止や生物多様性の保全に効果の高い営農活動等に取り組む農業者を支援し、環境保全型農業の普及推進を図る。								
主要な事務・事業の概要	化学肥料・化学合成農薬の使用を地域の慣行レベルから5割以上低減する活動と合わせて、地球温暖化防止や生物多様性の保全に効果の高い営農活動の取組に対し、取組内容に応じて補助金を交付。								
	○環境保全型農業直接支払交付金 11,052千円								
	取組内容		件数	面積	補助金額				
	5割低減＋カバークロップ		5件	1,964a	1,179千円				
	5割低減＋冬期湛水		13件	6,445a	3,783千円				
	5割低減＋長期中干し		6件	3,351a	268千円				
	5割低減＋秋耕		2件	2,375a	190千円				
	有機農業		7件	4,448a	5,632千円				
	合 計		33件	18,583a	11,052千円				
	※取組団体数：20団体								
○環境保全型農業直接支払交付金事業推進事務費 175千円				成果・課題	化学肥料・農薬の使用を低減し、地球温暖化防止や生物多様性の保全につながる農業生産活動を支援することで、農業者における環境保全と環境意識の向上につながった。				
・ 消耗品費（事務用品）		155千円							
・ 通信運搬費（郵送料）		20千円							

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																									
	項	01 農業費	640千円		640千円	0千円	100.0 %																											
	目	04 農業振興費					(参考)当初予算額	課	農業振興課																									
	事業	03 償還金助成事業					640千円																											
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	府補 農業者経営復興特別支援資金等助成事業補助金（10/10） 640千円																														
目的		農業者の営農継続を支援するため、農業者経営復興特別支援金及び農業経営継続資金の償還に対する助成を行う。																																
主要な事務・事業の概要	○農業者経営復興特別支援資金等助成事業補助金 640千円																																	
	復興資金貸付一覧表 (単位：千円)																																	
	<table><tr><th>年度</th><th>人数</th><th>貸付金額</th><th>R5償還額</th><th>助成額</th></tr><tr><td>平成25年度</td><td>2人</td><td>1,000</td><td>200</td><td>133</td></tr><tr><td>平成26年度</td><td>2人</td><td>2,400</td><td>480</td><td>320</td></tr><tr><td>平成27年度</td><td>2人</td><td>1,400</td><td>280</td><td>187</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>4,800</td><td>960</td><td>640</td></tr></table>				年度	人数	貸付金額	R5償還額	助成額	平成25年度	2人	1,000	200	133	平成26年度	2人	2,400	480	320	平成27年度	2人	1,400	280	187	合 計		4,800	960	640					
	年度	人数	貸付金額	R5償還額	助成額																													
平成25年度	2人	1,000	200	133																														
平成26年度	2人	2,400	480	320																														
平成27年度	2人	1,400	280	187																														
合 計		4,800	960	640																														
※貸付先：2件（償還据置期間：最後の貸付実行から5年間）																																		
事業対象者：復興・継続支援資金を借り受けた者で、貸付決定通知書等に基づく償還開始まで継続して農業経営を行っており、かつ、助成事業実施年度も継続して農業経営を行っているもの																																		
助成対象額：復興・継続支援資金の償還年額の2/3以内																																		
助成期間：復興・継続支援資金の償還開始後5年間																																		
			成果・課題	営農者の災害復興後の営農継続に対し助成することで経済的負担の軽減を図ることができた。																														

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	2,232千円		2,297千円	65千円	97.1 %		
	目	04 農業振興費					(参考)当初予算額	課	農業振興課
	事業	04 農業技術者協議会活動促進事業					2,214千円		
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興							
目的		農業経営基盤強化促進法に基づき設置された京丹後市農業技術者協議会の活動を支援することにより、本市の農業振興を図る。							
主要な事務・事業の概要	農業経営基盤強化促進法に基づく認定農業者の認定に係る審査機関である農業技術者協議会において、個別具体的な経営基盤強化の推進について検討を行った。 また、認定農業者・集落営農等の担い手育成のため、農業経営改善支援センターを中心に経営相談や経営改善計画の作成指導など、経営基盤強化の促進に資する活動を行った。		主な財源		【活動実績】 ・認定農業者育成数 ： 35人（新規9人、更新26人）※更新辞退5人 ・農業法人育成数 ： 2法人（新規） ・経営改善相談活動 相談活動日数 ： 延べ100日 対象人数 ： 延べ193人 ※認定農業者数：195経営体（令和6年3月末）				
	○農業技術者協議会活動経費								

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部		
	項	01 農業費	11,348千円		11,532千円	184千円	98.4 %				
	目	04 農業振興費					(参考)当初予算額	課	農業振興課		
	事業	05 地域農業ブランド推進事業					15,317千円				
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	府補助金	きょうと地域連携交付金（地域農業ブランド推進事業）			4,600千円			
				寄附金	ふるさと応援寄付金			1,200千円			
目的		農業者の所得向上を図るため、市内農産物の生産強化及び流通販売の取組を支援し、市内農産物の需要拡大・販路拡大を進めるとともに、市内の多様な農業者を支援し、市内農業の裾野を広げ地域農業の振興を図る。									
主要な事務・事業の概要	○農産物のブランド化に係る経費		136千円		○地域農業振興事業補助金					9,318千円	
	・報償費（1次産品活用アドバイザー謝金、1人×8回）		54千円		生産強化		認定農業者支援事業	8件	1,418千円		
	・旅費（京都府農林水産フェスティバル他）		10千円				共同利用機械等導入支援事業	4件	1,797千円		
	・有料道路通行料、駐車場使用料		53千円				小規模農業者支援事業	11件	2,352千円		
	・消耗品費（万博首長連合会用PR食材）		19千円				生産チャレンジ支援事業	2件	800千円		
							果樹農家営農推進支援事業	3件	1,920千円		
	○京丹後市みどりの農産物認定委員会に係る経費		175千円		流通販売		農産物販路拡大・加工品開発支援事業	4件	531千円		
	・委員謝金（延べ12人、5回）		101千円				和牛振興支援事業	1件	500千円		
	※委員会（2回）、専門部会（3回）				合 計		33件	9,318千円			
	・有機農業に関する講演会		7千円		成果・課題						
※開催日：令和5年12月20日 場所：大宮庁舎 参加者：45人											
・先進地視察		67千円									
※愛媛県今治市（6月5日、4人）、千葉県いすみ市（8月22日、2人）											
○果樹振興に係る経費		1,719千円									
・ローカルプロジェクトプロデューサー業務委託料											
委託事業者：京丹後フルーツオーガナイゼーション											
※共創型地域おこし協力隊（1人、R5.9.20～R6.3.31）											

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	8,198千円		8,440千円	242千円	97.1 %		
	目	04 農業振興費					(参考)当初予算額	課	農業振興課
	事業	06 水田農業振興推進事業					8,279千円		
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	府補 経営所得安定対策推進事業費補助金（10/10） 8,081千円					
目的	経営所得安定対策等を円滑に実施し、農家の経営安定を図ることにより、農業の振興を推進する。								
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費（2人・事務補助）		5,676千円						
	○報償金		1,475千円						
	・ 経営所得安定対策推進謝金（181集落）		1,359千円						
	・ 転作現地確認謝金（31集落）		116千円						
	○旅費（地域農業再生協議会担当者会議等）		3千円						
	○事務費		747千円						
	・ 時間外勤務手当		132千円						
	・ 消耗品費（農会長会議用資料用紙等）		285千円						
	・ 燃料費（ガソリン代）		124千円						
	・ 印刷製本費（転作現地確認札用紙等）		100千円						
	・ 通信運搬費（会議開催案内送付郵便等）		106千円						
	○地域農業再生支援システム利用料		297千円						

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費				99.9 %		
	目	04 農業振興費				(参考)当初予算額		
	事業	07 京丹後食のふるさとづくり事業				7,593千円		
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源					
目的	本市の強みである“食の魅力”に磨きをかけ、京丹後市内外の料理人が協調して全国に「京丹後食のふるさと」を発信することにより、豊富で多彩な「旬の食を活かした滞在型観光」を推進し、本市産食材のPRと消費喚起を図る。							
主要な事務・事業の概要	【所管：農業振興課】			【所管：観光振興課】				
	○料理人に向けた産地視察ツーリズム整備経費 4,631千円 市外料理人を対象とした産地見学ツアーの造成に向け、モニタリングツアーを実施した。 ※日時：令和5年11月19日～23日、参加者数：4人 ・京丹後食のふるさとづくり創造事業委託料			○たんちょすバル開催補助金 613千円 京丹後美食都市研究会が実施する「たんちょす」普及活動に対して、支援を行った。旬の食材を活用した気軽に楽しむ1品料理「たんちょす」を通し、京丹後の食材の豊かさ、美味しさを発信した。（WEBサイト構築） 令和5年10月1日：京丹後5蔵の地酒とたんちょすのコラボイベント（参加者数：50人） 令和5年10月29日：市内料理人と生産者によるイベント（参加者数：261人）				
	○関西圏での「食のふるさと」による魅力発信経費 375千円 都市部における京丹後市産食材の魅力発信拠点として、本市産食材を活用している飲食店リストを作成し、ホームページ等で周知した。 ※リスト掲載…51店舗（京都33、大阪10、兵庫3、奈良1、愛知3、東京1） ・職員旅費、有料道路通行料、駐車場代（61店舗訪問）			○「旬の京丹後」啓発看板の維持・更新 202千円 来訪者にとって玄関口となる市内2か所（大宮町周枳、久美浜町一区）に設置（平成30年度）した看板の表示を一新し、「旬の京丹後」の効果的な宣伝を行った。				
	○京丹後産食材ブランド研究会活動補助金 158千円 【活動実績】 京都府との共催により、主に京都市内のホテル料理人・バイヤーをターゲットにした「丹後産食材提案会」や、販路開拓に向けた取組を実施した。 ※日時：令和6年3月6日、場所：株式会社ミナト（京都市南区） 参加者数：25人 Restaurant MOTOIシェフによる調理提案			○フルーツトレイルの周知 330千円 ・エフエム京都にて4か月間放送（初夏、秋2回）				
	成果・課題	○モニタリングツアーを通して、生産者と関係機関の連携により産地見学ツアーの骨子を固めることができた。 ○飲食店リストや京丹後産食材ブランド化推進会との連携により、本市産食材の知名度向上と販路拡大に繋げることができた。 ○旬のフルーツの宣伝強化を行い、フルーツのまちを内外に印象付けることができた。 ○「美食都市アワード2024」の受賞を活かしながら、“食の魅力”で観光客を惹きつける継続した取組が必要。						

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	8,451千円		8,451千円	0千円	100.0 %		
	目	04 農業振興費					(参考)当初予算額	課	農業振興課
	事業	08 農林水産業緊急支援事業					0千円		
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	国補 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 8,400千円					
目的	飼料価格の高騰や子牛価格の低迷等により、経営圧迫を受けている農業者の負担軽減及び事業継続支援を目的とした給付金を支給する。								
主要な事務・事業の概要	○畜産飼料高騰対策支援給付金		8,451千円						
	対象期間：令和5年4月1日を基準日とし飼養を行った頭羽数								
	受付期間：令和5年8月～令和6年3月								
		給付単価 (1頭羽当たり)	対象頭羽数	給付金額					
	乳用牛	16,000円	178頭	2,848千円					
	肉用牛 (繁殖・肥育)	7,000円	267頭	1,869千円					
	肉用鶏・採卵鶏	100円	37,338羽	3,734千円					
合 計				8,451千円					
※給付単価については、京都府作成の「農業経営指標」における飼料費を参考に飼料高騰相当分を算出し、その1/2を給付単価として設定。					成果・課題	飼料価格高騰により厳しい経営環境におかれている農業者を支援し、農業経営への影響緩和につなげることができた。			

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																					
	項	01 農業費	48,001千円		48,176千円	175千円	99.6 %		課	農業振興課																				
	目	05 新規就農者確保対策費					(参考)当初予算額																							
	事業	01 新規就農者育成事業					55,680千円																							
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	府補	就農研修資金償還金助成事業費補助金（1/2）				1,040千円																					
目的	経営の不安定な就農初期の所得確保を支援するため、青年就農者に交付金を交付し、就農意欲の喚起と就農後の定着を図る。			府補	農業次世代人材投資事業費補助金（10/10）				25,615千円																					
				府補	新規就農者育成総合対策事業費補助金（3/4・10/10）				17,390千円																					
				市債	農業経営実践型学舎用農地整備負担金事業債（合併特例債）				2,000千円																					
主要な事務・事業の概要	○農業次世代人材投資資金交付金（経営開始型）			23,250千円		○農業経営発展支援事業補助金					11,241千円																			
	全期交付（満額）			1,500千円／年 × 15人 = 22,500千円		<table><tr><th>実施主体</th><th>事業内容</th><th>事業費</th><th>補助率</th><th>補助金合計</th></tr><tr><td>新規就農者（網野町）</td><td>果樹棚トラクター</td><td>7,332千円</td><td>75%以内</td><td>3,744千円</td></tr><tr><td>新規就農者（大宮町）</td><td>コンバイン農機具格納庫</td><td>10,275千円</td><td>75%以内</td><td>7,497千円</td></tr><tr><td>合計</td><td></td><td>17,607千円</td><td></td><td>11,241千円</td></tr></table>					実施主体	事業内容	事業費	補助率	補助金合計	新規就農者（網野町）	果樹棚トラクター	7,332千円	75%以内	3,744千円	新規就農者（大宮町）	コンバイン農機具格納庫	10,275千円	75%以内	7,497千円	合計		17,607千円		11,241千円
	実施主体	事業内容	事業費	補助率	補助金合計																									
	新規就農者（網野町）	果樹棚トラクター	7,332千円	75%以内	3,744千円																									
	新規就農者（大宮町）	コンバイン農機具格納庫	10,275千円	75%以内	7,497千円																									
	合計		17,607千円		11,241千円																									
	半期交付（満額）			750千円／年 × 1人 = 750千円																										
	○農業経営開始資金交付金			5,250千円																										
	全期交付			1,500千円／年 × 3人 = 4,500千円																										
	半期交付			750千円／年 × 1人 = 750千円																										
○農業次世代人材投資事業推進事務経費			3,980千円		○府営農業体質強化基盤整備促進事業負担金					2,200千円																				
・事務用品			52千円		・事業費：11,000千円（市負担20%）																									
・会計年度任用職員任用経費			3,928千円		・農地整備：永留1団地（排水パイプ復旧）																									
農業次世代人材投資事業推進員（2人） （報酬、期末手当、共済費、費用弁償）																														
成果・課題	○新規就農研修資金償還金助成			2,080千円		○青年就農者に対して交付金を交付し、経営の不安定な就農初期の所得確保を支援することで、経済的な不安を解消し経営に専念できる環境づくりができた。 ○関係機関と連携して営農指導・支援を行い、経営の安定化や、年間所得500万円以上を目指す認定農業者への経営発展を図る必要がある。																								
	・償還条件：償還期間は就農後10年（うち据置5年）、5年均等償還																													
	・支給要件：償還期間中は就農（雇用による就農は除く）していること																													
・助成対象者：5人																														

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	30千円		40千円	10千円	75.0 %		
	目	06 畜産業費					(参考)当初予算額	課	農業振興課
	事業	50 畜産振興一般経費					40千円		
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源						
目的	円滑な畜産行政事務及び畜産振興の推進を図る。								
主要な事務・事業の概要	飼育状況調査の実施や家畜防疫等、畜産振興に必要な事務を実施した。								
	○京都府畜産振興協会会費								
				成果・課題	円滑な畜産行政事務及び畜産振興の推進を図ることができた。				

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																																												
	項	01 農業費	14,085千円		14,096千円	11千円	99.9 %																																														
	目	07 農地費					(参考)当初予算額																																														
	事業	01 小規模農業基盤整備事業					16,098千円	課	農林整備課																																												
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	分担金	小規模農業基盤整備事業分担金		2,900千円																																														
				市債	小規模基盤整備事業債（緊急自然災害防止対策事業債）		6,700千円																																														
目的	農業用水路等の老朽化が進む中、地域の維持管理の効率的な取組を支援し、農地、農業用施設等の改良、維持、保全及び復旧を図る。																																																				
主要な事務・事業の概要	○委託料		3,103千円	各地区及び農業団体が実施した小規模な農業用施設の維持管理に対して、機械借上代、原材料費を対象に補助金交付した。																																																	
	・農道橋個別施設計画策定業務（3橋）		2,574千円																																																		
	段ノ丘橋（大宮町明田）、大下橋（大宮町三重）、 小山橋（久美浜町二俣）																																																				
	・塗装PCB検査業務		529千円	○小規模土地改良事業補助金						1,316千円																																											
	峰山町丹波（桜内井堰）、網野町俵野（俵野揚水機場）			補助率： 補助対象事業費の2/3																																																	
				上限額： 補助対象事業費が原材料費又は機械経費 20万円																																																	
				補助対象事業費が原材料費と機械経費 30万円																																																	
	○工事請負費		9,666千円																																																		
	<table><tr><th>地区</th><th>事業内容</th><th>事業費（千円）</th></tr><tr><td>峰山町五箇</td><td>用排水路改修 L=50m</td><td>3,047</td></tr><tr><td>峰山町鱒留</td><td>用排水路改修 L=18m</td><td>1,834</td></tr><tr><td>網野町郷</td><td>用排水路改修 L=73m</td><td>4,785</td></tr><tr><td colspan="2">合計</td><td>9,666</td></tr></table>		地区	事業内容	事業費（千円）	峰山町五箇	用排水路改修 L=50m	3,047	峰山町鱒留	用排水路改修 L=18m	1,834	網野町郷	用排水路改修 L=73m	4,785	合計		9,666	<table><tr><th>町 域</th><th>箇所</th><th>金額（千円）</th><th>町 域</th><th>箇所</th><th>金額（千円）</th></tr><tr><td>峰山町</td><td>1</td><td>190</td><td>丹後町</td><td>2</td><td>263</td></tr><tr><td>大宮町</td><td>-</td><td>-</td><td>弥栄町</td><td>2</td><td>282</td></tr><tr><td>網野町</td><td>5</td><td>295</td><td>久美浜町</td><td>2</td><td>286</td></tr><tr><td colspan="3"></td><td>合 計</td><td>12</td><td>1,316</td></tr></table>						町 域	箇所	金額（千円）	町 域	箇所	金額（千円）	峰山町	1	190	丹後町	2	263	大宮町	-	-	弥栄町	2	282	網野町	5	295	久美浜町	2	286				合 計	12	1,316
	地区	事業内容	事業費（千円）																																																		
峰山町五箇	用排水路改修 L=50m	3,047																																																			
峰山町鱒留	用排水路改修 L=18m	1,834																																																			
網野町郷	用排水路改修 L=73m	4,785																																																			
合計		9,666																																																			
町 域	箇所	金額（千円）	町 域	箇所	金額（千円）																																																
峰山町	1	190	丹後町	2	263																																																
大宮町	-	-	弥栄町	2	282																																																
網野町	5	295	久美浜町	2	286																																																
			合 計	12	1,316																																																
			成果・課題																																																		
			○農道橋の施設計画を策定し、計画的な維持管理を行えるよう地元調整を実施した。 ○塗装PCB検査の結果、桜内井堰はPCBが不検出となったが、俵野揚水機場はPCBが検出されたため、令和6年度にPCBの処分を行うこととした。 ○峰山町五箇、鱒留、網野町郷地内の農業用施設を整備し、施設の保全に資することができた。 ○補助金交付により、農業用施設等の改良、維持、保全及び復旧を支援することができた。																																																		

予算科目	款	06 農林水産業費		本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	農林水産部								
	項	01 農業費		43,536千円		79,886千円		36,350千円		54.4 %											
	目	07 農地費								(参考)当初予算額											
	事業	02 農業競争力強化農地整備事業								63,134千円		課	農林整備課								
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	分担金	農業競争力強化農地整備事業分担金					9,340千円										
目的		ほ場の大区画化と用水路等の改修を実施し、営農労力の節減と収益性の高い農業経営の実現を図る。			府委	換地業務委託金					3,700千円										
					諸収入	換地処分清算金					10,365千円										
					市債	農業競争力強化農地整備負担金事業債（過疎債）					20,100千円										
主要な事務・事業の概要	府営農業競争力強化基盤整備事業に対し、負担金を支出した。また、京都府からの委託により、換地業務を行った。				【事業地区の状況】																
	○換地処理事務に係る経費				3,700千円		上宇川地区		事業期間		平成29年度～令和9年度		整備面積		45.9ha						
	・上宇川地区 委員謝金（10人）				353千円		平田地区		事業期間		令和2年度～令和8年度		整備面積		39.7ha						
	換地業務委託料				1,144千円		徳光地区		令和7年度事業採択（予定）		整備面積		32.0ha								
	・平田地区 委員謝金（14人）				641千円		関地区		令和8年度事業採択（予定）		整備面積		26.0ha								
	換地業務委託料				1,562千円																
	○府営農業競争力強化基盤整備事業負担金				29,471千円																
	地区名		府事業費（千円）		負担金（千円）					参考		繰越明許費を除いた最終予算額		43,536千円							
					市(10%)		市(22.5%)		地元(7.5%)		減免額		計		実質的な予算執行率		100.0%				
	上宇川		45,000		4,500		-		3,375		△ 213		7,662		■令和6年度への繰越事業				36,350千円		
	平田		83,414		8,340		-		6,255		△ 77		14,518		・徳光地区換地等調整業務（令和6年8月完了）				3,850千円		
	徳光		-		-		-		-		-		-		・関地区実施計画等策定業務（令和7年3月完了予定）				32,500千円		
関		32,406		-		7,291		-		-		7,291		成果・課題				○丹後町上宇川、久美浜町平田地区において、令和5年度に予定していた実施設計及びほ場整備工事等を実施することができた。 ○丹後町徳光地区の換地等調整により、令和7年事業採択に向け、地権者調整を実施した。（令和6年8月完了） ○久美浜町関地区のほ場整備事業採択申請に向け、実施計画等策定業務に着手した。（令和7年3月完了予定）			
計		160,820		12,840		7,291		9,630		△ 290		29,471									
○補填金（換地処分清算金）				10,365千円																	
地区名		市⇒府		市⇒地元		計															
女布		5,182.5千円		5,182.5千円		10,365千円															

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部	
	項	01 農業費	43,087千円		43,157千円	70千円	99.8 %			
	目	07 農地費					(参考)繰越予算額	課	農林整備課	
	事業	02 農業競争力強化農地整備事業（繰越）					43,157千円			
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	府委	換地業務委託金				5,357千円	
				府委	調査設計業務委託金				37,730千円	
目的	ほ場の大区画化と用水路等の改修を実施し、営農労力の節減と収益性の高い農業経営の実現を図る。									
主要な事務・事業の概要	○委託料		43,087千円							
	・女布地区換地業務		5,357千円							
		・徳光地区実施計画等策定業務	37,730千円							

予算科目	款	06 農林水産業費			本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	農林水産部	
	項	01 農業費			24,321千円		24,322千円		1千円		99.9 %				
	目	07 農地費									(参考)当初予算額				
	事業	03 土地改良施設維持管理適正化事業									18,998千円		課	農林整備課	
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興			主な財源	分担金		土地改良施設維持管理適正化事業分担金		1,877千円					
						諸収入		土地改良施設維持管理適正化事業費補助金		18,000千円					
目的		造成した事業資金を基に計画的に施設を整備し、老朽化した土地改良施設の適切な維持管理と農業経営の安定を図る。													
主要な事務・事業の概要	○工事請負費					20,097千円					・土地改良施設の適切な維持管理により、施設の長期有効利用と持続的な農業経営の安定を図るため、施設の診断指導を実施した。				
	小南谷池		ため池浚渫	2池	10,516千円										
	三分井堰		井堰改修	1式	5,511千円										
	竹野沖田揚水機場（緊急）		抽気ポンプ	1式	4,070千円										
	○土地改良施設維持管理適正化事業賦課金（6地区）					4,224千円					【土地改良施設診断指導（7か所）】 ・峰山町 菅（奥山川井堰）、新治（荒川原井堰）、丹波（水路）、荒山（井行内池）、矢田（石生池） ・丹後町 竹野沖田（真空ポンプ） ・久美浜町 新町（取水ゲート）				
	地区名	施設名	支払年度	工事実施年度	拠出額（千円）										
	大宮町	松田排水路	R4～R8	R4	660										
	網野町	俵野畑かん施設(1)	R2～R6	R3	231										
	網野町	俵野畑かん施設(2)	R5～R10	R8（予定）	957										
	弥栄町	小南谷池1号2号	R2～R6	R5	693										
	久美浜町	三分井堰	R3～R7	R5	363										
	丹後町	竹野沖田揚水機場（緊急）	R5	R5	1,320										
				計	4,224										
	※緊急事業は5年間分の賦課金を一括で支払う必要がある。														
成果・課題	○土地改良施設維持管理適正化事業加入地区の事業実現に向け、必要な資金を賦課金として京都府土地改良事業団体連合会に拠出した。 ○小南谷池1号2号、三分井堰の改修工事を実施し、農業用水の安定した確保及び維持管理労力の軽減を図ることができた。また、急遽破損した竹野沖田揚水機場の修繕を行い、農業用水の安定確保を図ることができた。 ○適正な維持管理を目的に、5年以内に整備補修を行う事業であり、計画的な施設整備のため、今後も適正化事業への加入に向けた取組を検討していく必要がある。														

予算科目	款	06 農林水産業費		本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	農林水産部							
	項	01 農業費		4,510千円		4,510千円		0千円		100.0 %										
	目	07 農地費								(参考)当初予算額										
	事業	05 農地耕作条件改善事業								5,000千円		課	農林整備課							
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	分担金	農地耕作条件改善事業分担金					724千円									
					府補	農地耕作条件改善事業補助金（6/10）					2,700千円									
					市債	農地耕作条件改善事業債（合併特例債）					1,000千円									
目的		集落等で、京力農場プランを作成し、中間管理事業に取り組み、効率的・持続可能な農業経営、地域保全を図る活動を支援するため、農業用施設等の整備を行う。																		
主要な事務・事業の概要																				
	○工事請負費 4,510千円																			
	<table><tr><td>地区名</td><td colspan="2">事業内容</td><td>金 額</td></tr><tr><td>弥栄町和田野</td><td colspan="2">排水路工 194.3m</td><td>4,510千円</td></tr></table>													地区名	事業内容		金 額	弥栄町和田野	排水路工 194.3m	
地区名	事業内容		金 額																	
弥栄町和田野	排水路工 194.3m		4,510千円																	
成果・課題		弥栄町和田野地区排水路工事の完了により、泥上げ等、水路維持管理の負担が軽減され、農地耕作条件を改善することができた。																		

予算科目	款	06 農林水産業費		本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	農林水産部							
	項	01 農業費		6,204千円		6,600千円		396千円		94.0 %										
	目	07 農地費								(参考)繰越予算額										
	事業	05 農地耕作条件改善事業（繰越）								6,600千円		課	農林整備課							
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	分担金	農地耕作条件改善事業分担金					498千円									
					府補	農地耕作条件改善事業補助金（8/10）					4,960千円									
					市債	農地耕作条件改善事業債（合併特例債）					700千円									
目的		集落等で、京力農場プランを作成し、中間管理事業に取り組み、効率的・持続可能な農業経営、地域保全を図る活動を支援するため、農業用施設等の整備を行う。																		
主要な事務・事業の概要																				
	○工事請負費 6,204千円																			
	<table><tr><td>地区名</td><td colspan="2">事業内容</td><td>金 額</td></tr><tr><td>久美浜町品田</td><td>暗渠排水工</td><td>1.51ha</td><td>6,204千円</td></tr></table>													地区名	事業内容		金 額	久美浜町品田	暗渠排水工	1.51ha
地区名	事業内容		金 額																	
久美浜町品田	暗渠排水工	1.51ha	6,204千円																	
成果・課題		久美浜町品田地区暗渠排水工事の完了により、圃場における維持管理負担の軽減につながり、農地耕作条件を改善することができた。																		

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	38,005千円		40,000千円	1,995千円	95.0 %		
	目	07 農地費					(参考)繰越予算額	課	農林整備課
	事業	06 農業水路等長寿命化・防災減災事業（繰越）					40,000千円		
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	分担金	農業水路等・長寿命化防災減災事業分担金				4,561千円
				府補	農業水路等長寿命化・防災減災事業補助金（7/10）				26,600千円
				市債	農業水路等長寿命化・防災減災事業債（合併特例債）				6,500千円
目的	農業水路等の長寿命化を図り、農業生産の維持、農業経営の安定化を図る。また、農業用施設の防災・減災対策等を実施し、地域住民の暮らしの安全・安心を確保する。								
主要な事務・事業の概要	○委託料 38,005千円 ・ 弥栄町黒部地区 揚水機場・用水路実施設計業務								
				成果・課題	弥栄町黒部地区の農業用施設の実施設計を行い、令和6年度の工事実施につなげることができた。				

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部	
	項	01 農業費	5,590千円		5,889千円	299千円	94.9 %			
	目	07 農地費					(参考)当初予算額	課	農林整備課	
	事業	50 農地一般経費					6,270千円			
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	諸収入	市有自動車共済解約等返戻金				5千円	
				手数料	督促手数料（国営）				2千円	
目的	農業農村整備事業を円滑に推進するための施設管理・研修・支援及び京都府土地改良事業団体連合会への負担金等の一般経費									
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費（事務補助1人）		1,837千円	○負担金、補助及び交付金						2,392千円
	○職員旅費		119千円	・尾和用水路設備管理費負担金（丹後町）						460千円
	○消耗品費（参考図書、コピー代）		420千円	・防潮樋門電気代負担金（久美浜町川崎川、村前川）						121千円
	○公用車維持管理費（燃料費、修繕料等）		183千円	・各種大会等参加負担金						30千円
	○役務費（通信運搬費、タイヤ・バッテリー等処分手数料等）		39千円	・京都府土地改良事業団体連合会賦課金						1,369千円
	○使用料及び賃借料		600千円	・丹後土地改良区賦課金						83千円
	・ソフトウェア使用料（CADソフト）		330千円	・農道台帳管理負担金						71千円
	・土木積算システム借上料		243千円	・久住営農飲雑用水施設整備事業借入償還補助金						258千円
	・有料道路通行料、駐車場使用料		27千円	成果・課題	○施設管理・支援事業を行うことで、農業農村整備事業を円滑に推進することができた。 ○地元区の借入金に対して補助金を交付することで、負担軽減を図ることができた。					

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部	
	項	01 農業費	136,737千円		136,836千円	99千円	99.9 %			
	目	08 農地利用推進費					(参考)当初予算額			
	事業	02 京力農場ﾌﾟﾗﾝ推進事業					24,335千円	課	農業振興課	
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	府補	機構集積協力金交付事業費補助金（10/10）					133,358千円
				府補	地域計画策定推進緊急対策事業費補助金（10/10）					120千円
				諸収入	農地中間管理機構事業等業務委託金			2,950千円		
目的	地域農業の将来の方向性等を集落や地域（国営団地等）で話し合い、担い手農家（認定農業者、集落営農組織等）への農地集積を促進し、地域農業の体質強化を図ることを目的とした「京力農場プラン」の実現に向けた取組を推進する。									
主要な事務・事業の概要	○農地中間管理事業受託事務経費		3,259千円							
	・会計年度任用職員任用経費（1人・事務補助）		3,110千円							
	・旅費、需用費、会場借上料		149千円							
	※受託事務：借入予定農地の調査、借受希望農地リストの作成、農用地利用集積計画案の作成等									
	○機構集積協力金交付事業		133,358千円							
		・地域集積協力金交付事業交付金								
		自ら定めた「京力農場プラン」に基づき、農地中間管理機構に農地を貸し付けた地域に、貸付割合に応じて協力金を交付。								
		※協力金交付地区・面積：13地域、413.2ha								
		○ 地域計画策定に係る事務経費		120千円						
		・消耗品費（事務用品等）								
						成果・課題	○地域集積協力金の活用及び地域との土地利用調整を適正に行い、農地中間管理機構への農地貸し出しを推進することにより、担い手への農地集積を図ることができた。 ○農地集積を円滑に推進するため、「京力農場プラン」と連携した土地利用調整を効率的に進めていく必要がある。			

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																
	項	01 農業費					99.8 %																		
	目	08 農地利用推進費	206,451千円		206,792千円	341千円	(参考)当初予算額	課	農林整備課																
	事業	03 多面的機能支払交付金事業					220,097千円																		
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	府補	多面的機能支払交付金（3/4）				155,154千円															
					諸収入	過年度多面的機能支払交付金返還金				1,135千円															
目的		農地、水路等の資源を含む農村環境の保全活動、施設の長寿命化のための活動を行う農業者団体等を支援し、地域主体の保全管理等の取組の強化・拡大を図る。																							
主要な事務・事業の概要	○多面的機能支払交付金事業活動推進費		4,087千円		○過年度府支出金返還金						703千円														
	事業の推進及び実施状況確認事務				協定農用地面積の減少に伴い発生した交付金の返還（該当：11組織）																				
	・会計年度任用職員任用経費（2人）		2,555千円		〈参考〉令和5年度の取組状況																				
	・旅費、需用費（消耗品費、リース車燃料代）		887千円		<table><tr><td>峰山町</td><td>大宮町</td><td>網野町</td><td>丹後町</td><td>弥栄町</td><td>久美浜町</td><td>合計</td></tr><tr><td>13組織</td><td>7組織</td><td>10組織</td><td>10組織</td><td>14組織</td><td>42組織</td><td>96組織</td></tr></table>						峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	13組織	7組織	10組織	10組織	14組織	42組織	96組織	
	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計																		
	13組織	7組織	10組織	10組織	14組織	42組織	96組織																		
	・役務費（通信運搬費、自動車損害保険料）		125千円		※うち、広域活動組織 2組織（大宮町広域、久美浜二区広域）																				
	・使用料及び賃借料（自動車借上料、有料道路通行料）		520千円																						
	○多面的機能支払交付金（負担率：国1/2、府1/4、市1/4）		201,661千円																						
	・農地維持支払 96組織		82,697千円																						
・資源向上支払（共同活動） 91組織		46,130千円																							
・資源向上支払（施設の長寿命化） 90組織		72,714千円																							
・広域化加算 2組織（大宮町広域、久美浜二区広域）		120千円																							
				成果・課題	○活動組織が、農業用施設の維持、整備や環境保全の強化等の活動を行い、多面的機能が保全された。 ○高齢化や人材不足により、共同活動や各種事務書類作成が困難な組織も増加傾向にあることから、地域間連携を進める「組織の広域化」の推進等により、農業関係人口を拡大する取り組みが必要である。																				

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農業費	8,891千円		8,891千円	0千円	100.0 %		
	目	08 農地利用推進費					(参考)当初予算額	課	農業振興課
	事業	04 集落連携100ha農場づくり事業					11,750千円		
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	府補 集落連携100ha農場づくり事業補助金（10/10） 8,891千円					
目的	単一集落の範囲を越えた大規模で効率的な共同活動によって営農体制及び農地管理体制を強化し、持続可能な集落営農を実現するための取組を支援する。								
主要な事務・事業の概要	○集落連携100ha農場づくり事業補助金 8,891千円 収益力強化整備事業 8,641千円 ・対象者：大宮町広域協定運営委員会 ・補助対象経費：農産物生産用機械の経費 ・総事業費： 18,575千円 ・補助額：8,641千円（補助対象経費1/2以内 上限10,000千円） ・主な取組内容 集落間連携による広域営農体制の構築による持続可能な地域農業の実現を目指した革新計画書に基づき、産物生産機械の整備を行った。								
	革新計画作成推進事業 250千円 ・対象者：海部地域農業連携協議会 ・補助対象経費：計画策定経費（先進地視察・消耗品） ※先進地視察（日時：令和6年3月4日 場所：兵庫県南あわじ市） ・補助額：250千円（1地区につき上限250千円）				成果・課題	○収益力強化に資する農産物生産用機械の整備経費を支援することにより、持続可能な営農体制を構築することができた。 ○集落間連携により、持続可能な集落営農の実現を図る革新計画の作成を進めることができた。			

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部	
	項	01 農業費	12,551千円		37,439千円	24,888千円	33.5 %			
	目	09 農村防災・減災対策費					(参考)当初予算額			
	事業	02 農業水路等長寿命化・防災減災事業					38,078千円			
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	府補 農業水路等長寿命化・防災減災事業補助金（10/10） 12,551千円						
目的	農業水路等の長寿命化を図り、農業生産の維持、農業経営の安定化を図る。また、農業用施設の防災・減災対策等を実施し、地域住民の暮らしの安全、安心を確保する。									
主要な事務・事業の概要	○委託料		12,551千円							
	・ハザードマップ作成業務		2,750千円							
	峰山町新町（中池、温水池）									
	・機能保全計画策定業務		9,801千円							
	久美浜町神崎地区（揚水機、用水路）									
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額		12,551千円						
		実質的な予算執行率		100.0%						
	■令和6年度への繰越事業（令和6年11月末完了予定）		24,888千円							
	・金毘羅池廃池実施計画策定業務（峰山町杉谷）		12,243千円							
	・合邦池廃池実施計画策定業務（峰山町吉原）		12,595千円							
・事務費		50千円								
成果・課題	○地元住民とともにハザードマップを作成することで、避難場所や避難経路など、被害の軽減や防災対策の必要性を啓発することができた。 ○久美浜町神崎地区では、機能診断及び機能保全計画を策定し、令和6年度の実施設計につなげることができた。									

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																								
	項	02 林業費	7,889千円		8,033千円	144千円	98.2 %																										
	目	01 林業総務費					(参考)当初予算額	課	農林整備課																								
	事業	50 林業総務一般経費					5,170千円																										
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	府補	緑の担い手育成事業費補助金（1/2、2/3）				292千円																								
				府補	林業労働者新共済事業費補助金（1/2）				103千円																								
目的		林業振興の推進に必要な経常経費及び京都府林業振興会への負担金の支出により林業振興を図るとともに、林業共済の加入や労働環境の改善を支援し、林業労働者の福祉の向上と長期に就労する担い手の確保及び定着を推進する。		諸収入	森林研究・整備機構分収造林事業収入				3,132千円																								
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費（事務補助1人）			3,060千円		○緑の担い手育成事業補助金				437千円																							
	○職員旅費			28千円		補助対象：丹後地区森林組合																											
	○需用費（参考図書、事務消耗品費）			56千円		<table><tr><td>事業区分</td><td>事業費</td><td>補助率</td><td>補助金</td></tr><tr><td>新規就労者支援事業</td><td>129千円</td><td>3/4</td><td>97千円</td></tr><tr><td>就労環境改善支援事業</td><td>340千円</td><td>10/10</td><td>340千円</td></tr><tr><td>合 計</td><td>469千円</td><td></td><td>437千円</td></tr></table>				事業区分	事業費	補助率	補助金	新規就労者支援事業	129千円	3/4	97千円	就労環境改善支援事業	340千円	10/10	340千円	合 計	469千円		437千円								
	事業区分	事業費	補助率	補助金																													
	新規就労者支援事業	129千円	3/4	97千円																													
	就労環境改善支援事業	340千円	10/10	340千円																													
	合 計	469千円		437千円																													
	○使用料及び賃借料（駐車場使用料）			1千円		※就労環境改善支援事業については、事業費が林業労働者の前年度総賃金の16.5/1000を超えない場合、事業費と同額を補助																											
	○負担金等			354千円		（前年度総賃金：31,064千円×16.5/1000＝513千円）																											
	・京都府林業振興会会費			30千円																													
・京都府林業振興会負担金			324千円																														
○林業労働者新共済事業補助金			821千円		○森林研究・整備機構分収造林の収益分収金（久美浜町二俣区）				3,132千円																								
補助対象：（公社）京都府林業労働支援センター					※作業道支障木・主伐分・林地残材販売分																												
<table><tr><td>事業区分</td><td>就労者数</td><td>延べ日数</td><td>事業費</td><td>補助単価</td><td>補助金</td></tr><tr><td>長期事業</td><td>12人</td><td>2,994日</td><td>2,455千円</td><td>205円</td><td>614千円</td></tr><tr><td>退職金助成事業</td><td>12人</td><td>2,956日</td><td>1,389千円</td><td>70円</td><td>207千円</td></tr><tr><td>合 計</td><td></td><td></td><td>3,844千円</td><td></td><td>821千円</td></tr></table>			事業区分	就労者数	延べ日数	事業費	補助単価	補助金	長期事業	12人	2,994日	2,455千円	205円	614千円	退職金助成事業	12人	2,956日	1,389千円	70円	207千円	合 計			3,844千円		821千円			成果・課題	○事務の適切な執行により、林業振興を推進した。 ○林業労働者の確保及び地域林業の振興に寄与した。 ○森林の維持管理を担う森林組合の基幹的作業員の福利厚生を充実させることができた。			
事業区分	就労者数	延べ日数	事業費	補助単価	補助金																												
長期事業	12人	2,994日	2,455千円	205円	614千円																												
退職金助成事業	12人	2,956日	1,389千円	70円	207千円																												
合 計			3,844千円		821千円																												

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																				
	項	02 林業費	68,809千円		69,328千円	519千円	99.2 %																						
	目	02 有害鳥獣対策費					(参考)当初予算額																						
	事業	01 有害鳥獣対策事業					85,232千円	課	農林整備課																				
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	手数料	有害鳥獣捕獲班員証明手数料		13千円																						
				手数料	有害鳥獣捕獲等参加証明手数料		6千円																						
				府補	有害鳥獣捕獲関係事業費補助金（1/2、定額）		33,142千円																						
目的		有害鳥獣を捕獲するとともに、集落ぐるみの追い払い活動及び有害鳥獣防除施設の整備を支援することで、野生鳥獣による農作物被害、営農意欲の低下、生活環境の悪化及び人身への危害を未然に防止する。																											
主要な事務・事業の概要	【捕獲対策事業】		67,882千円		○京丹後市野生鳥獣被害対策協議会負担金 1,339千円																								
	猟友会に有害鳥獣捕獲業務を委託するとともに、鳥獣被害対策実施隊の編成及び狩猟期間中の府のシカ捕獲強化事業と一体化して捕獲事業を実施し、併せて狩猟免許取得等の支援を行い、捕獲班員の確保を図った。																												
	○鳥獣被害対策実施隊設置経費（隊員報酬 16人、費用弁償）		258千円																										
	○シカ捕獲奨励金（71人）		2,596千円																										
	○需用費（サル餌、捕獲用消耗品、公用車燃料・修繕等）		315千円																										
	○有害鳥獣捕獲委託料		62,563千円																										
			(単位：頭、羽)																										
			<table><tr><td>年度</td><td>イノシシ</td><td>シカ</td><td>サル</td><td>小動物</td><td>鳥類</td><td>合計</td></tr><tr><td>R5</td><td>590</td><td>3,582</td><td>8</td><td>243</td><td>244</td><td>4,667</td></tr><tr><td>R4</td><td>354</td><td>3,324</td><td>6</td><td>274</td><td>213</td><td>4,171</td></tr></table>		年度	イノシシ	シカ	サル	小動物	鳥類	合計	R5	590	3,582	8	243	244	4,667	R4	354	3,324	6	274	213	4,171				
	年度	イノシシ	シカ	サル	小動物	鳥類	合計																						
	R5	590	3,582	8	243	244	4,667																						
R4	354	3,324	6	274	213	4,171																							
○捕獲班員確保のための支援補助金		755千円																											
・ 狩猟免許取得奨励（1/2補助、交付者4人）		44千円																											
・ 猟銃購入費（1/2補助、交付者4人）		600千円																											
・ 猟銃所持許可更新料（1/2補助、交付者11人）		92千円																											
・ 埋設処分地造成費（1/2補助、交付者1人）		19千円																											
○その他経費（公用車車検時手数料、自動車損害保険料等）		56千円																											
成果・課題					○イノシシ、シカ等の捕獲を継続実施することで、鳥獣被害の軽減につながった。近年、捕獲頭数は横ばい状態にあるが、引き続き捕獲班員への支援を継続し、農作物被害等を未然に防止する必要がある。 ○追い払い活動、防除施設整備を継続支援することにより、農作物や生活環境への被害軽減につながった。引き続き、捕獲、防除、さらにエサとなる不要作物の除去等の啓発が必要である。 ○サル位置情報システムを活用し、追い払い活動の支援を継続していく。																								

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																
	項	02 林業費	10,788千円		10,943千円	155千円	98.5 %																		
	目	02 有害鳥獣対策費					(参考)当初予算額	課	農林整備課																
	事業	02 猪・鹿肉処理施設運営管理事業					11,606千円																		
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	繰入金	ふるさと応援基金繰入金				3,000千円																
				諸収入	猪・鹿肉精肉販売代金				1,551千円																
目的	猪・鹿肉処理施設「京たんごぼたん・もみじ比治の里」の維持管理運営経費																								
主要な事務・事業の概要	○施設管理運営経費		10,788千円		＜イノシシ、シカ処理頭数＞（単位：頭）																				
	・ 消耗品費、公用車燃料代等		517千円		<table><tr><td>区 分</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr><tr><td>イノシシ</td><td>51</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>シカ</td><td>835</td><td>840</td><td>735</td></tr><tr><td>合 計</td><td>886</td><td>840</td><td>735</td></tr></table>					区 分	R3	R4	R5	イノシシ	51	0	0	シカ	835	840	735	合 計	886	840	735
	区 分	R3	R4	R5																					
	イノシシ	51	0	0																					
	シカ	835	840	735																					
	合 計	886	840	735																					
	・ 電気代、電話代		1,261千円																						
	・ 浄化槽放流ポンプ交換修繕、公用車12か月点検整備等		101千円																						
	・ 浄化槽法定検査手数料及び維持管理委託料		233千円																						
	・ 水質検査手数料、貯水槽保守点検委託料		87千円																						
	・ 大腸菌等検査手数料		12千円																						
	・ 火災保険料、自動車保険料		27千円																						
・ 処理施設運営管理委託料		8,115千円																							
・ 施設警備委託料、病虫害防除委託料		93千円																							
・ 金属検出機等保守点検委託料		223千円																							
・ 施設用地賃借料		105千円																							
・ 玄関マット借上料		14千円		成果・課題	イノシシ、シカを搬入処理することで、捕獲班員の個体埋設労務に対する負担を軽減することができた。																				

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部				
	項	02 林業費	3,733千円		3,734千円	1千円	99.9 %						
	目	03 森林整備費					(参考)当初予算額	課	農林整備課				
	事業	01 森林整備事業					7,405千円						
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	繰入金 森林環境譲与税基金繰入金 3,733千円									
目的	府補助の採択を受けて実施する間伐及び森林作業道整備等に対して補助金を交付し、森林所有者の負担軽減、健全な森林の造成及び多面的機能の増進を図る。												
主要な事務・事業の概要	○森林整備事業補助金 3,733千円												
	京都府森林整備補助金の採択を受けた事業に対して補助金を交付した。												
	実施主体	実施場所	工種	事業量	事業費	府補助金	市補助金						
	丹後地区 森林組合	網野町 切畑	間伐	7.50ha	7,240千円	2,896千円	1,363千円						
			作業道整備	401m									
		丹後町 乗原	間伐	3.33ha	12,592千円	5,037千円	2,370千円						
			作業道整備	1,210m									
			保育間伐	1.17ha									
	※補助率(市)：間伐・保育間伐 2/10、作業道整備 5/10												

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部															
	項	02 林業費	4,336千円		41,880千円	37,544千円	10.3 %																	
	目	03 森林整備費					(参考)当初予算額	課	農林整備課															
	事業	02 治山・適正管理事業					40,710千円																	
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	府補 要適正管理森林等災害予防事業補助金（10/10） 1,136千円																				
目的	森林内での林地保全や危険木伐採を実施することで、山地災害や倒木被害の未然防止を図る。																							
主要な事務・事業の概要	○需用費（消耗品費）		61千円		○要適正管理森林等災害予防事業補助金 ※補助率：1/2 1,136千円																			
	・マルチペーパー、スパイク長靴（2足）																							
	○委託料		2,439千円																					
	・峰山町鱒留地区治山工事 測量設計業務																							
	○小規模治山事業支援補助金		700千円																					
	補助率：補助対象事業費の2/3																							
	補助上限：原材料又は機械経費のみの場合200千円																							
	原材料及び機械経費の場合300千円																							
	<table><tr><td>実施主体</td><td>事業内容</td><td>補助金額</td></tr><tr><td>弥栄町和田野区</td><td>林地保全</td><td>300千円</td></tr><tr><td>久美浜町安養寺区</td><td>林地保全</td><td>60千円</td></tr><tr><td>久美浜町市野々区</td><td>林地保全</td><td>300千円</td></tr><tr><td>久美浜町市野々区</td><td>林地保全</td><td>40千円</td></tr></table>		実施主体	事業内容	補助金額	弥栄町和田野区	林地保全	300千円	久美浜町安養寺区	林地保全	60千円	久美浜町市野々区	林地保全	300千円	久美浜町市野々区	林地保全	40千円							
	実施主体	事業内容	補助金額																					
弥栄町和田野区	林地保全	300千円																						
久美浜町安養寺区	林地保全	60千円																						
久美浜町市野々区	林地保全	300千円																						
久美浜町市野々区	林地保全	40千円																						
成果・課題					参考																			
					<table><tr><td>繰越明許費を除いた最終予算額</td><td>4,371千円</td></tr><tr><td>実質的な予算執行率</td><td>99.2%</td></tr></table>					繰越明許費を除いた最終予算額	4,371千円	実質的な予算執行率	99.2%											
繰越明許費を除いた最終予算額	4,371千円																							
実質的な予算執行率	99.2%																							
				■令和6年度への繰越事業（令和6年12月完了予定） 37,509千円																				
				・工事請負費（鱒留地区治山工事） 36,700千円																				
				・測量設計委託料（鱒留地区） 561千円																				
				・事務費 248千円																				
				成果・課題																				
				○峰山町鱒留地区で、治山工事にかかる測量設計を行うことができた。 ○地区が行う林地保全に対して、資材等を支援することで、山地災害の未然防止を図ることができた。 ○危険木を未然に伐採することにより、立木の倒壊等による人家への被害防止を図ることができた。																				

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																
	項	02 林業費	13,218千円		13,320千円	102千円	99.2 %																		
	目	03 森林整備費					(参考)当初予算額	課	農林整備課																
	事業	03 林道等施設管理事業					14,747千円																		
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源																					
目的	林道の適正な維持管理を行うことにより、森林資源の活用保全に資する森林内作業を容易にし、森林機能の確保を図る。																								
主要な事務・事業の概要	○需用費		900千円		○小規模林道整備事業支援補助金					2,164千円															
	・ 林道ミソン谷線、磯砂線、大鼓山線、奥寄線修繕 （舗装修繕、ガードレール修繕、倒木処理等）				補助率：補助対象事業費の10/10 補助上限：原材料又は機械経費のみの場合200千円 原材料及び機械経費の場合300千円																				
	○委託料		8,836千円		<table><tr><td>地域</td><td>箇所数</td><td>補助金額</td></tr><tr><td>網野町</td><td>2</td><td>437千円</td></tr><tr><td>弥栄町</td><td>5</td><td>789千円</td></tr><tr><td>久美浜町</td><td>5</td><td>938千円</td></tr><tr><td>合計</td><td>12</td><td>2,164千円</td></tr></table>					地域	箇所数	補助金額	網野町	2	437千円	弥栄町	5	789千円	久美浜町	5	938千円	合計	12	2,164千円	
	地域	箇所数	補助金額																						
	網野町	2	437千円																						
	弥栄町	5	789千円																						
久美浜町	5	938千円																							
合計	12	2,164千円																							
・ 治山・林道積算システム保守管理委託料等		937千円																							
・ 丹後縦貫林道維持管理業務委託料 （大鼓山線、奥寄線）		7,899千円																							
○使用料及び賃借料		220千円																							
・ 製図支援ソフトウェア使用料																									
○原材料費		6千円		成果・課題	○森林整備を行うために必要な林道の適正な維持管理や修繕工事を行い、民有林等の森林整備の実施に寄与するとともに、通行車両等の安全を確保することができた。 ○地区が行う林道等の整備に対して、資材等を支援することで、早期に原状回復が図られ、林道の適正な維持管理と保全ができた。																				
・ 常温合材																									
○負担金		1,092千円																							
・ 丹後縦貫林道維持管理負担金（大内線、成相線）																									

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部	
	項	02 林業費	12,015千円		12,056千円	41千円	99.6 %			
	目	03 森林整備費					(参考)当初予算額	課	農林整備課	
	事業	04 松くい虫防除事業					12,056千円			
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	府補助金	松くい虫駆防除事業費補助金（3/4）			6,352千円		
				繰入金	森林環境譲与税基金繰入金			2,899千円		
目的	松くい虫被害木を伐採・処分し被害の拡大防止を図るとともに、健全な松林を被害から守るため、地上散布及び樹幹注入による防除等を実施し、海岸防風林の機能確保及び風致景観等の保全を図る。									
主要な事務・事業の概要	○需用費（消耗品費）			44千円						
	・アルミナンバープレート、腰ナタ、目印テープ									
	○松くい虫防除委託料（委託先：丹後地区森林組合）			11,971千円						
	業務区分	事業実施場所	数量等	金額						
	防除事業（奨励・春期：無人ヘリ）	網野町掛津、遊、浜詰	13.2ha	2,943千円						
	樹幹注入毎木調査	網野町掛津、小浜 丹後町竹野、筆石 久美浜町湊宮	252本	85千円						
	被害木毎木調査	網野町掛津 丹後町間人、平 久美浜町湊宮	817本	418千円						
	防除事業（健全化促進・秋期：樹幹注入）	網野町掛津 丹後町竹野、筆石 久美浜町湊宮	1,521本	4,868千円						
	防除事業（奨励・秋期：特別伐倒駆除）	網野町掛津 丹後町間人、平 久美浜町湊宮	817本	3,657千円						
	合計			11,971千円						
※府補助率：3/4以内（奨励・健全化促進事業） 対象：指定松林等										
成果・課題	○無人ヘリコプターによる薬剤散布や樹幹注入などの予防作業を実施するとともに、当年枯れの被害木の伐採及び処分を行い、松枯れ被害の蔓延・拡大防止に努めた。 ○松枯れ被害の多い地区については補植等を検討し、海岸沿いの防風林等の機能確保及び風致景観等の保全に努めていく必要がある。									

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	02 林業費	9,355千円		9,356千円	1千円	99.9 %		
	目	03 森林整備費					(参考)当初予算額	課	農林整備課
	事業	05 市行造林事業					11,233千円		
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	府補 森林整備費補助金 5,588千円					
				財産収入 分収林売払収入 786千円					
目的	計画的な保育及び間伐施業の実施により、市行造林地における植栽木の財産造成と森林機能の確保を図る。								
主要な事務・事業の概要	○工事請負費		9,355千円						
	保育工事								
	地区	工種	事業量	事業費					
	網野町郷	搬出間伐	7.01ha	3,564千円					
		作業道開設	850m	3,875千円					
	大宮町河辺	除伐	5.12ha	1,916千円					
	合計			9,355千円					
※分収契約に基づき、市行造林契約地において計画的に保育施業を実施。									
				成果・課題					
					造林地の保育施業を計画的に行うことにより、植林の生長を促進し、財産価値を確保するとともに、水源涵養機能など森林の多面的機能の確保や地球温暖化防止に寄与した。				

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部				
	項	02 林業費	30,053千円		30,054千円	1千円	99.9 %						
	目	03 森林整備費					(参考)当初予算額	課	農林整備課				
	事業	06 森林環境譲与税基金					30,042千円						
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	財産収入 森林環境譲与税基金利子収入 13千円									
目的		森林環境譲与税を財源とし、市内森林の環境整備の着実な実施に向けて森林環境譲与税基金へ積立を行う。											
主要な事務・事業の概要	○森林環境譲与税基金積立金				30,053千円								
					(単位：千円)								
	令和5年度譲与金 ①	利子収入 ②	事業充当額 ③	積立金額 ①+②-③									
	30,040	13	0	30,053									
主要な事務・事業の概要	(参考) 基金の状況				(単位：千円)								
	令和4年度末 現 在 高 ①	令和5年度中増減額			令和5年度末 現 在 高 ①-②+③+④								
		繰入金 ②	運用利子 ③	令和5年度 譲与金 ④									
	32,884	30,482	13	30,040	32,455								
					成果・課題								

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部			
	項	02 林業費	34,718千円		34,722千円	4千円	99.9 %		課	農林整備課		
	目	03 森林整備費					(参考)当初予算額					
	事業	07 森林環境整備事業					44,199千円					
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	府補	豊かな森を育てる府民税市町村交付金				9,602千円			
				繰入金	森林環境譲与税基金繰入金				23,850千円			
目的	森林環境譲与税及び京都府豊かな森を育てる府民税を活用し、森林の整備、管理保全、担い手育成及び普及促進等の各種施策を通して森林環境整備に取り組むことにより、森林の有する公益的機能の維持増進を図るとともに森林経営管理制度の推進を図る。			繰入金	豊かな森を育てる基金繰入金				1,266千円			
主要な事務・事業の概要	○職員旅費			93千円		○森林環境整備促進対策事業補助金				18,089千円		
	○需用費（消耗品費、燃料費）			367千円		事業区分				交付件数	補助金額	事業内容
	○役務費（通信運搬費、リース車両自動車損害保険料）			25千円		森林整備等				8件	4,447千円	間伐：8.26ha 間伐材搬出：170m³
	○森林環境整備委託料			11,975千円		安心安全森づくり				8件	1,542千円	危険木・支障木の除去:約500本
	・森林資源未利用材搬出促進業務			385千円		防災減災里山林整備				17件	8,500千円	竹林・里山整備（峰山町3件、大宮町6件、丹後町1件、網野町4件、弥栄町3件）
	・搬出材木質資源化利用促進業務			1,563千円		森林環境学習の推進				1件	50千円	森林学習、木製遊具作成
	・森林経営管理制度推進業務			3,630千円		木材製品新規需要開拓				1件	250千円	展示会出展
	・経営管理対象森林基礎データ整備業務（布袋野地区）			4,235千円		新規就労者定着支援				1件	300千円	新規就労者のあった林業事業体の支援
	・地域木材普及促進業務			495千円		林業経営体の育成				1件	3,000千円	林業機械リース
	・森林病虫害被害木緊急伐倒駆除業務			776千円		合計				37件	18,089千円	
・チップボイラー現状調査調整業務			594千円		成果・課題	○森林経営管理制度の候補地選定、現況及び境界調査などを実施し、制度の推進を図ることができた。 ○森林の整備や管理保全などの支援により、森林の有する公益的機能の維持増進を図ることができた。 ○森林資源の搬出促進や資源化業務により、森林資源の有効利用を図ることができた。						
・宇川温泉チップボイラー立ち上げスクリー改修業務			297千円									
○使用料及び賃借料（自動車借上料、有料道路通行料、駐車場代）			281千円									
○工事請負費			3,531千円									
・丹後王国「食のみやこ」森林環境整備			891千円									
・経営管理森林整備（峰山町鱒留）			2,640千円									
○備品購入費（森林GIS用デスクトップパソコン等）			357千円									

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部								
	項	02 林業費	24千円		24千円	0千円	100.0 %										
	目	03 森林整備費					(参考)当初予算額	課	農林整備課								
	事業	08 豊かな森を育てる基金					0千円										
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	府補 豊かな森を育てる府民税市町村交付金 23千円												
					財産収入 豊かな森を育てる基金利子収入 1千円												
目的	京都府豊かな森を育てる府民税市町村交付金を財源とし、市内森林整備等の着実な実施に向けて豊かな森を育てる基金へ積立を行う。																
主要な事務・事業の概要	○豊かな森を育てる基金積立金 24千円 (単位：千円)																
	<table><tr><td>令和5年度市町村交付金 ①</td><td>利子収入 ②</td><td>事業充当額 ③</td><td>積立金額 ①+②-③</td></tr><tr><td>9,625</td><td>1</td><td>9,602</td><td>24</td></tr></table>									令和5年度市町村交付金 ①	利子収入 ②	事業充当額 ③	積立金額 ①+②-③	9,625	1	9,602	24
	令和5年度市町村交付金 ①	利子収入 ②	事業充当額 ③	積立金額 ①+②-③													
	9,625	1	9,602	24													
	(参考)基金の状況 (単位：千円)																
<table><tr><td rowspan="2">令和4年度末 現在高 ①</td><td colspan="3">令和5年度中増減額</td><td rowspan="2">令和5年度末 現在高 ①-②+③+④</td></tr><tr><td>繰入金 ②</td><td>運用利子 ③</td><td>積立金 ④</td></tr><tr><td>1,266</td><td>1,266</td><td>1</td><td>23</td><td>24</td></tr></table>				令和4年度末 現在高 ①	令和5年度中増減額			令和5年度末 現在高 ①-②+③+④	繰入金 ②	運用利子 ③	積立金 ④	1,266	1,266	1	23	24	
令和4年度末 現在高 ①	令和5年度中増減額				令和5年度末 現在高 ①-②+③+④												
	繰入金 ②	運用利子 ③	積立金 ④														
1,266	1,266	1	23	24													
					成果・課題												

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	03 水産業費	5,465千円		5,523千円	58千円	98.9 %		
	目	01 水産業総務費					(参考)当初予算額	課	海業水産課
	事業	50 水産業総務一般経費					5,067千円		
基本計画		03 つくり育てる漁業と海業の推進	主な財源	市債 水産振興施設解体撤去事業債（公共施設等適正管理推進債） 2,700千円					
目的	施設等の維持管理と水産関連団体の活動を支援することにより、水産業務の円滑な推進及び水産振興を図る。								
主要な事務・事業の概要	○事務費及び施設管理経費		1,352千円		○カキ殻処理作業場解体撤去工事 3,055千円				
	・事務用消耗品（積算図書、測量用品、単管バリカド、他）		240千円		・カキ殻処理作業場解体撤去工事（A=68㎡）				
	・公用車維持管理経費（2台分）		424千円		・カキ殻処理施設用地舗装工事（A=100㎡）				
	・久美浜町栽培漁業センター維持管理経費		455千円		○水産関係団体への負担金及び補助金 660千円				
	・海岸漂着物回収処理委託料		231千円		・京都府漁業者育成校「海の民学舎」負担金 430千円				
	・お魚料理教室用包丁研磨手数料		2千円		（通常分120千円、経営力向上講座等事業分310千円）				
	○ソフトウェア使用料		110千円		・京都府漁港漁場協会負担金 200千円				
	・CADソフト				・京都府漁業士会補助金 30千円				
	○密漁防止啓発看板設置撤去工事		288千円		成果・課題 京都府漁業者育成校「海の民学舎」の運営をはじめ、水産関係団体の活動を支援することで、新規漁業就業者や中核的担い手の育成、要望・研修活動等が活発に展開され、水産振興に寄与することができた。				
	新設2基（網野町浜詰・久美浜町大向）、撤去1基（丹後町間人）								

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																																												
	項	03 水産業費	1,387千円		1,390千円	3千円	99.7 %																																														
	目	02 水産業振興費					(参考)当初予算額	課	海業水産課																																												
	事業	01 内水面漁業振興支援事業					1,390千円																																														
基本計画		03 つくり育てる漁業と海業の推進	主な財源	府補 内水面漁業振興対策事業費補助金 701千円																																																	
目的	河川・湖の水産資源の増殖・確保を目的として、内水面漁業協同組合が実施する種苗放流事業に対し補助金を交付する。																																																				
主要な事務・事業の概要	○河川種苗放流事業補助金 1,387千円 （補助率：市補助分（事業費の1/3以内）に府補助分を加算した額）			《参考》放流魚種数量																																																	
	<table><tr><th>実施団体</th><th>実施場所</th><th>対象事業費</th><th>補助金額</th><th>放流魚種</th></tr><tr><td>野間漁業協同組合</td><td>野間川</td><td>1,925千円</td><td>1,000千円</td><td>アユ、ウナギ、アマゴ</td></tr><tr><td>上宇川漁業協同組合</td><td>宇川</td><td>582千円</td><td>324千円</td><td>アユ</td></tr><tr><td>京都府漁業協同組合</td><td>離湖</td><td>126千円</td><td>63千円</td><td>ウナギ、フナ</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>2,633千円</td><td>1,387千円</td><td></td></tr></table>		実施団体	実施場所	対象事業費	補助金額	放流魚種	野間漁業協同組合	野間川	1,925千円	1,000千円	アユ、ウナギ、アマゴ	上宇川漁業協同組合	宇川	582千円	324千円	アユ	京都府漁業協同組合	離湖	126千円	63千円	ウナギ、フナ	合 計		2,633千円	1,387千円		<table><tr><th>実施団体</th><th>アユ</th><th>ウナギ</th><th>アマゴ</th><th>フナ</th></tr><tr><td>野間漁業協同組合</td><td>50,000尾</td><td>700尾</td><td>5,000尾</td><td>－</td></tr><tr><td>上宇川漁業協同組合</td><td>15,790尾</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>京都府漁業協同組合</td><td>－</td><td>360尾</td><td>－</td><td>700尾</td></tr></table>						実施団体	アユ	ウナギ	アマゴ	フナ	野間漁業協同組合	50,000尾	700尾	5,000尾	－	上宇川漁業協同組合	15,790尾	－	－	－	京都府漁業協同組合	－	360尾	－	700尾
	実施団体	実施場所	対象事業費	補助金額	放流魚種																																																
	野間漁業協同組合	野間川	1,925千円	1,000千円	アユ、ウナギ、アマゴ																																																
	上宇川漁業協同組合	宇川	582千円	324千円	アユ																																																
	京都府漁業協同組合	離湖	126千円	63千円	ウナギ、フナ																																																
合 計		2,633千円	1,387千円																																																		
実施団体	アユ	ウナギ	アマゴ	フナ																																																	
野間漁業協同組合	50,000尾	700尾	5,000尾	－																																																	
上宇川漁業協同組合	15,790尾	－	－	－																																																	
京都府漁業協同組合	－	360尾	－	700尾																																																	

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部									
	項	03 水産業費	4,336千円		4,415千円	79千円	98.2 %											
	目	02 水産業振興費					(参考)当初予算額	課	海業水産課									
	事業	02 漁業振興支援事業					4,936千円											
基本計画		03 つくり育てる漁業と海業の推進																
目的		漁業経営の安定と水産資源の確保を図るため、府漁協等が実施する事業に対して補助金を交付する。 また、農林水産省の補助事業「農山漁村振興交付金（地域活性化対策）事業」に取り組む「まるっぽ間人プロジェクト推進協議会」へ、事業資金を一時的に貸し付け、漁村資源等を活用した地域振興を側面的に支援する。		主な財源														
主要な事務・事業の概要	○種苗放流事業補助金（補助率1/3以内）				757千円		○海底耕うん試験事業補助金（補助率1/3以内、上限100千円）				79千円							
	実施団体		対象事業費	補助金額	放流貝種		実施団体		対象事業費	補助金額								
	京都府漁業協同組合 丹後支所		645千円	215千円	アワビ	9,500個	市内底曳網漁船3隻		244千円	79千円								
					サザエ	13,700個												
	京都府漁業協同組合 網野支所		805千円	268千円	アワビ	8,400個	○農山漁村振興交付金事業資金貸付金（補助率10/10）					3,500千円						
					サザエ	27,600個												
	京都府漁業協同組合 湊支所		824千円	274千円	アワビ	5,000個								間人区などで構成する「まるっぽ間人プロジェクト推進協議会」が国庫補助事業「農山漁村振興交付金」を活用し実施する地域振興対策の円滑な遂行を支援するため、事業資金の一時的な貸付を行った。（翌年度全額返還）				
					サザエ	38,600個												
	合 計		2,274千円	757千円														
						成果・課題												
					○種苗放流事業の継続的支援により、安定した漁業生産活動の確保に寄与できた。 ○事業主体へ農山漁村振興交付金事業資金の貸付を行ったことで、円滑な事業遂行を支援することができた。 ○ズワイガニの増殖を目的とした「海底耕うん」は、複数年にわたる継続的な取組のため、漁業者の負担軽減となる支援が必要である。													

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部	
	項	03 水産業費	4,134千円		4,177千円	43千円	98.9 %			
	目	02 水産業振興費					(参考)当初予算額	課	海業水産課	
	事業	03 海業推進事業					5,100千円			
基本計画			03 つくり育てる漁業と海業の推進		府補 きょうと地域連携交付金（商工業等積極展開支援事業） 1,920千円					
目的		「海業推進事業計画」に基づき、海業の取組を推進し、地元水産物の地産地消・地産来消などの消費拡大や販売促進、漁村地域の活性化を図る。		主な財源						
主要な事務・事業の概要	○海業振興事業補助金（補助率2/3以内、上限1,000千円） 2,513千円 海業の振興及び漁村地域の活性化を図るとともに、ジオパークや四季の魅力を活かした「体験・滞在型の観光地」づくりを推進するため、新たな「海業」の取組に対し補助金を交付				○地域水産物販路拡大支援事業補助金 1,366千円 （補助率2/3以内、上限1,000千円） 漁業関係者、卸売業、宿泊業又は飲食業の事業者を含んだ団体等が行う地域水産物の販路拡大、地産来消の取組に対し補助金を交付					
	実施団体		事業内容		対象事業費		補助金額			
	一日漁師体験実行委員会		シーカヤック2隻購入 チラシ・HP作成		1,064千円		709千円			
	丹後ダイビングの会		ダイビングスポット候補地の潜水調査		1,480千円		986千円			
	湊漁業株式会社		漁師めし店の整備		1,227千円		818千円			
	合計				3,771千円		2,513千円			
	○海業振興協議会費用弁償 7千円									
	○浅茂川漁港仮設トイレ設置管理費用 248千円 遊漁船客等の利用が増加傾向にある浅茂川漁港において、将来的なトイレ施設設置の必要性を調査するため、期間限定で仮設トイレを設置 ・仮設トイレ設置期間：R5.6.16～R5.10.31（138日間） ・仮設トイレ設置棟数：1棟									
成果・課題	○「海業推進事業計画」に基づき、海業の取組や地域水産物の販路拡大を支援することで、漁村地域の活性化に寄与できた。 ○遊漁船客の利用が増加傾向にある浅茂川漁港に仮設トイレ（6月～10月）を設置し、屋外トイレの必要性を検証することができた。									

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部						
	項	03 水産業費				77.1 %								
	目	02 水産業振興費				(参考)当初予算額								
	事業	04 利子補給助成事業				114千円								
基本計画		03 つくり育てる漁業と海業の推進	主な財源											
目的	漁業者が経営安定を目的に借入れた漁業近代化資金及び平成29年台風21号により被災した漁具・漁船等の復旧のため借入れた災害特別資金に対し、支払利子の一部を助成する。													
主要な事務・事業の概要	○漁業近代化資金利子補給金（一般融資分）			48千円		○漁業災害復旧資金利子補給金（平成29年台風21号災害特別資金）			40千円					
	対象者	資金使途	貸入額	利子補給対象残高	利子補給率	利子補給額	対象者	資金使途	貸入額	利子補給対象残高	利子補給率	利子補給額		
	個人	機関換装	6,000千円	3,300千円	0.30%	5,624円	生産組合	漁網購入	11,800千円	3,368千円	0.80%	23,548円		
	生産組合	漁網購入	20,000千円	11,000千円	0.30%	21,377円	個人	漁網購入	3,000千円	1,950千円	0.85%	15,931円		
	法人	保冷車購入	8,000千円	2,855千円	0.30%	5,579円	※利子補給対象期間：R5.1.1～R5.12.31						合計	39,479円
	個人	機関換装	4,760千円	2,618千円	0.30%	6,241円								
	個人	ローブ購入	5,000千円	555千円	0.40%	1,100円								
	個人	漁船購入	6,340千円	4,121千円	0.20%	7,922円								
	※利子補給対象期間：R5.1.1～R5.12.31				合計	47,843円								
	成果・課題	漁業者等が借り入れた漁業近代化資金及び漁業災害復旧資金に対して利子補給を行うことで、漁業者等の投資負担の軽減につながった。												

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部		
	項	03 水産業費	3,286千円		3,363千円	77千円	97.7 %				
	目	03 漁港管理費					(参考)当初予算額	課	海業水産課		
	事業	01 漁港維持管理事業					2,981千円				
基本計画		03 つくり育てる漁業と海業の推進	主な財源								
目的	漁港施設の維持補修及び施設用地の管理を行い、漁業者の安全・安心な漁業活動を確保する。										
主要な事務・事業の概要	○漁港施設維持補修経費		1,696千円		○工事請負費					1,047千円	
	・袖志漁港沖防波堤標識灯修繕工事		369千円		・間人漁港施設用地背後地維持管理工事					482千円	
	・間人漁港中防波堤標識灯修繕工事		495千円		立木枝打ち、施設用地除草						
	・間人漁港側溝修繕工事		64千円		・間人漁港漂流・漂着物回収工事					299千円	
	・間人漁港小泊船揚場修繕工事		299千円		漂流漂着ロープの回収						
	・京都府景観資産PR看板撤去工事		11千円		・小間漁港城島物揚場防護ロープ設置工事					132千円	
	・間人漁港赤岩防波堤修繕工事		264千円		支柱10本、防護ロープ設置						
	・蒲井漁港野積場修繕工事		138千円		・久美浜港市有地内側溝修繕工事					134千円	
	・竹野漁港側溝修繕工事		3千円		コンクリート側溝蓋修繕						
	・浅茂川漁港荷捌き所周辺側溝修繕工事		53千円								
○漁港区域管理委託料		251千円		成果・課題	○漁港施設の維持修繕により、漁業者の安全・安心な漁業活動が維持できた。 ○漁港内の安全性の確保及び漁業活動を維持するため、必要性・緊急性を考慮しながら維持管理を実施する必要がある。						
・浅茂川漁港環境施設用地清掃等業務委託（A=9,500㎡）		200千円									
・浅茂川漁港区域内草刈等業務委託（A=1,000㎡）		51千円									
○指向灯保守点検委託料		292千円									
・間人漁港指向灯保守点検業務											

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	03 水産業費	5,069千円		5,069千円	0千円	100.0 %		
	目	03 漁港管理費					(参考)当初予算額	課	海業水産課
	事業	02 漁港整備事業					5,500千円		
基本計画	03 つくり育てる漁業と海業の推進		主な財源	分担金 漁港整備事業分担金 253千円					
目的	漁業者の就労環境の改善及び水産物の安定的な供給を維持するため、漁港施設の改良・補修等を行う。								
主要な事務・事業の概要	○工事請負費 5,069千円 ・浅茂川漁港消波工移設等工事 浚渫工 V=130m ³ 消波ブロック移設 N=7個 方塊ブロック移設 N=24個								
				成果・課題	○漁業活動に必要となる漁港施設の整備により、漁業者が安全・安心で効率的な漁業活動を営むことができた。 ○港勢要件により補助対象外となる施設について、維持管理・老朽化対策が課題となっている。				

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	03 水産業費	20,011千円		20,012千円	1千円	99.9 %		
	目	03 漁港管理費					(参考)当初予算額	課	海業水産課
	事業	03 水産物供給基盤機能保全事業					20,000千円		
基本計画		03 つくり育てる漁業と海業の推進	主な財源	分担金	水産物供給基盤機能保全事業分担金				334千円
				府補	水産物供給基盤機能保全事業費補助金（2/3）				13,333千円
目的	経年劣化等により更新が必要な漁港施設について、長寿命化と更新コストの縮減を目的とした機能保全計画に基づき、浚渫工事等を計画的に実施する。								
主要な事務・事業の概要	○工事請負費			20,011千円					
	・浅茂川漁港泊地浚渫工事								
浚渫工 V=1,200m³									

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	03 水産業費	34,000千円		34,000千円	0千円	100.0 %		
	目	03 漁港管理費					(参考)繰越予算額	課	海業水産課
	事業	03 水産物供給基盤機能保全事業（繰越）					34,000千円		
基本計画		03 つくり育てる漁業と海業の推進	主な財源	分担金	水産物供給基盤機能保全事業分担金				567千円
				府補	水産物供給基盤機能保全事業費補助金（2/3）				22,666千円
				市債	漁港施設整備事業債（過疎債）				5,600千円
目的	経年劣化等により更新が必要な漁港施設について、長寿命化と更新コストの縮減を目的とした機能保全計画に基づき、浚渫工事等を計画的に実施する。								
主要な事務・事業の概要	○工事請負費			34,000千円					
	・浜詰漁港（夕日泊地）野積場用地舗装工事 コンクリート舗装工 A=297㎡			4,671千円					
	・間人漁港泊地浚渫工事 浚渫工 V=900㎡			15,801千円					
	・間人漁港小泊船揚場改修工事 傾斜改修工事 L=32m コンクリート舗装工 A=409㎡ 滑り材設置工 L=40m コンクリートマット工 A=91㎡			13,259千円					
	・浅茂川漁港泊地浚渫工事 浚渫工 V=1,200㎡			269千円					
						</			

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	03 水産業費	9,904千円		13,001千円	3,097千円	76.1 %		
	目	03 漁港管理費					(参考)当初予算額	課	海業水産課
	事業	04 漁港施設機能強化事業					13,000千円		
基本計画	03 つくり育てる漁業と海業の推進		主な財源	府補 漁港施設機能強化事業補助金（2/3） 6,602千円					
目的	漁港施設内の漁業活動及び漁船の停泊に係る安全を確保するため、漁港施設の機能強化を検討するとともに、必要な改修を行う。								
主要な事務・事業の概要	○調査委託料 9,904千円								
	・ 間人漁港静穏度解析検討業務								
参考	繰越明許費を除いた最終予算額		9,905千円		成果・課題	間人漁港における護岸係留の実現に向け、漁港内の静穏度を確保するための解析を行うことができた。			
	実質的な予算執行率		99.9%						
	■令和6年度への繰越事業 3,096千円								
	・ 漁港（間人・浅茂川）施設機能強化事業（令和7年3月完了予定）								

予算科目	款	11 災害復旧費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																															
	項	01 農林水産業施設災害復旧費	49,237千円		111,448千円	62,211千円	44.1 %		課	農林整備課																														
	目	01 農地・農業用施設災害復旧費					(参考)当初予算額																																	
	事業	01 農地・農業用施設災害復旧事業					0千円																																	
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	府補	農地・農業用施設災害復旧費補助金				4,619千円																															
				市債	農地・農業用施設災害復旧事業債				7,500千円																															
目的		豪雨等により被災した農地及び農業用施設の機能回復を図る。																																						
主要な事務・事業の概要	○職員手当（時間外勤務手当）			1,973千円		○小規模災害復旧事業支援事業補助金					16,849千円																													
	○需用費（消耗品費、燃料費）			319千円		<table><tr><td>町 域</td><td>箇所</td><td>金額（千円）</td><td>町 域</td><td>箇所</td><td>金額（千円）</td></tr><tr><td>峰山町</td><td>13</td><td>3,178</td><td>丹後町</td><td>5</td><td>997</td></tr><tr><td>大宮町</td><td>12</td><td>2,317</td><td>弥栄町</td><td>16</td><td>3,828</td></tr><tr><td>網野町</td><td>7</td><td>1,973</td><td>久美浜町</td><td>21</td><td>4,556</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td></td><td>合 計</td><td>74</td><td>16,849</td></tr></table>					町 域	箇所	金額（千円）	町 域	箇所	金額（千円）	峰山町	13	3,178	丹後町	5	997	大宮町	12	2,317	弥栄町	16	3,828	網野町	7	1,973	久美浜町	21	4,556				合 計	74	16,849
	町 域	箇所	金額（千円）	町 域	箇所	金額（千円）																																		
	峰山町	13	3,178	丹後町	5	997																																		
	大宮町	12	2,317	弥栄町	16	3,828																																		
	網野町	7	1,973	久美浜町	21	4,556																																		
				合 計	74	16,849																																		
	○委託料（測量設計）			16,896千円																																				
	<table><tr><td>事業区分</td><td>箇所</td><td>金額（千円）</td></tr><tr><td>農 地</td><td>7</td><td>3,025</td></tr><tr><td>農業用施設</td><td>8</td><td>13,871</td></tr><tr><td>合 計</td><td>15</td><td>16,896</td></tr></table>			事業区分	箇所	金額（千円）	農 地	7	3,025	農業用施設	8	13,871	合 計	15	16,896	※補助災害のみ		<table><tr><td rowspan="2">参考</td><td colspan="2">繰越明許費を除いた最終予算額</td><td colspan="2">49,633千円</td></tr><tr><td colspan="2">実質的な予算執行率</td><td colspan="2">99.2%</td></tr></table>					参考	繰越明許費を除いた最終予算額		49,633千円		実質的な予算執行率		99.2%										
	事業区分	箇所	金額（千円）																																					
農 地	7	3,025																																						
農業用施設	8	13,871																																						
合 計	15	16,896																																						
参考	繰越明許費を除いた最終予算額		49,633千円																																					
	実質的な予算執行率		99.2%																																					
○工事請負費（災害復旧）			13,200千円		■令和6年度への繰越事業（令和7年3月完了予定）					61,815千円																														
					・工事請負費 52,300千円(農地7か所 10,203千円、施設8か所 42,097千円)																																			
					・小規模災害復旧事業支援事業補助金 8,578千円（27/101か所）																																			
					・職員手当、需用費等 937千円																																			
					成果・課題	令和5年災害により被災した農地や農業用施設の機能回復を図ることができ、農家の経営安定につながった。																																		
※工事箇所は、全て補助災害																																								
※工事前払金のみ（農地7か所 3,397千円、施設5か所 9,803千円）																																								

予算科目	款	11 災害復旧費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部																														
	項	01 農林水産業施設災害復旧費	17,317千円		40,746千円	23,429千円	42.4 %																																
	目	02 林業用施設災害復旧費					(参考)当初予算額	課	農林整備課																														
	事業	01 林業用施設災害復旧事業					0千円																																
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	府補	林業用施設災害復旧費補助金				3,399千円																														
				市債	林業用施設災害復旧事業債				2,600千円																														
目的		豪雨等により被災した林業用施設の機能回復を図る。																																					
主要な事務・事業の概要	○職員手当（時間外勤務手当）		134千円		○小規模災害復旧事業支援補助金					6,301千円																													
	○需用費		303千円		<table><tr><td>町 域</td><td>箇所</td><td>金額（千円）</td><td>町 域</td><td>箇所</td><td>金額（千円）</td></tr><tr><td>峰山町</td><td>5</td><td>1,878</td><td>丹後町</td><td>2</td><td>658</td></tr><tr><td>大宮町</td><td>2</td><td>781</td><td>弥栄町</td><td>2</td><td>597</td></tr><tr><td>網野町</td><td>-</td><td>-</td><td>久美浜町</td><td>7</td><td>2,387</td></tr><tr><td colspan="3"></td><td>合 計</td><td>18</td><td>6,301</td></tr></table>					町 域	箇所	金額（千円）	町 域	箇所	金額（千円）	峰山町	5	1,878	丹後町	2	658	大宮町	2	781	弥栄町	2	597	網野町	-	-	久美浜町	7	2,387				合 計	18	6,301
	町 域	箇所	金額（千円）	町 域						箇所	金額（千円）																												
	峰山町	5	1,878	丹後町						2	658																												
	大宮町	2	781	弥栄町	2	597																																	
	網野町	-	-	久美浜町	7	2,387																																	
				合 計	18	6,301																																	
	・消耗品費（ナイロンコード、UV黒土のう袋）		3千円																																				
	・修繕料（林道磯砂線法面復旧）		300千円																																				
	○委託料		6,798千円		<table><tr><td rowspan="2">参考</td><td colspan="2">繰越明許費を除いた最終予算額</td><td colspan="2">17,319千円</td></tr><tr><td colspan="2">実質的な予算執行率</td><td colspan="2">99.9%</td></tr></table> ■令和6年度への繰越事業（令和6年12月完了予定）23,427千円 ・工事請負費 21,220千円（奥寄線、峠谷線） ・小規模災害復旧事業支援事業補助金 799千円（2/20か所） ・職員手当、需用費等 1,408千円					参考	繰越明許費を除いた最終予算額		17,319千円		実質的な予算執行率		99.9%																						
参考	繰越明許費を除いた最終予算額		17,319千円																																				
	実質的な予算執行率		99.9%																																				
○使用料及び賃借料（有料道路通行料）		1千円																																					
○工事請負費（災害復旧）		3,780千円		成果・課題	令和5年度災害により被災した林業用施設の復旧工事を実施し、民有林等の森林整備の実施に寄与するとともに、通行車両等の安全確保ができた。																																		
・奥寄線災害復旧工事（前払金）																																							

予算科目	款	11 災害復旧費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	農林水産部
	項	01 農林水産業施設災害復旧費	2,602千円		4,340千円	1,738千円	59.9 %		
	目	02 林業用施設災害復旧費					(参考)当初予算額	課	農林整備課
	事業	01 林業用施設災害復旧事業（繰越）					4,340千円		
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	府補助金	林業用施設災害復旧費補助金		1,130千円		
				市債	林業用施設災害復旧事業債		300千円		
目的	豪雨等により被災した林業用施設の機能回復を図る。								
主要な事務・事業の概要	○職員手当（時間外勤務手当）		10千円						
	○需用費		597千円						
	・修繕料（林道磯砂線路肩復旧）								
	○工事請負費（災害復旧）		1,555千円						
	・林道磯砂線災害復旧工事（峰山町鱒留）								
	○小規模災害復旧事業支援補助金		440千円						

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部																																						
	項	01 総務管理費	147,449千円		147,449千円	0千円	100.0 %																																								
	目	17 諸費					(参考)当初予算額	課	商工振興課																																						
	事業	07 原油価格・物価高騰対策支援給付金給付事業【再掲】					0千円																																								
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興	主な財源	国補 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 147,400千円																																											
目的		新型コロナウイルス感染症及び国際情勢等に起因する急激な原油価格の高騰を受け、厳しい経営状況にある市内事業者及び市内農林漁業者等の負担軽減と経営の安定を図る。																																													
主要な事務・事業の概要	○エネルギー価格高騰対策支援給付金 147,449千円 【対象経費】 事業の用に供する光熱費 (電気、ガス、ガソリン、軽油、灯油、重油及び混合油) 【対象者】 市内に事業所等を有する個人・法人（農林漁業者含む） 【対象期間】 令和5年4月～令和6年1月 【受付期間】 令和5年8月～令和6年3月 【給付率等】 (1) 事業所光熱費対策分 ・ 対象期間に支払った光熱費のうち任意に選択した5か月分の合計額の10%を交付 ・ 限度額：法人等：500千円、個人事業主等：300千円 (2) 運輸車両等燃料費対策分 ・ 対象期間に支払った運輸車両の運行に要した燃料費の15%を交付 ・ 車両1台当たり限度額：普通自動車／45千円、小型自動車／38千円、軽自動車／8千円			【交付内訳】																																											
				<table><tr><th rowspan="2"></th><th colspan="2">全体</th><th colspan="2">内運輸車両等燃料費対策分</th></tr><tr><th>交付件数</th><th>交付額</th><th>交付件数</th><th>交付額</th></tr><tr><td>商工振興課</td><td>1,091件</td><td>119,251千円</td><td>22件</td><td>10,049千円</td></tr><tr><td>障害者福祉課</td><td>18件</td><td>2,993千円</td><td>15件</td><td>1,715千円</td></tr><tr><td>長寿福祉課</td><td>69件</td><td>14,593千円</td><td>47件</td><td>3,902千円</td></tr><tr><td>農業振興課</td><td>206件</td><td>9,254千円</td><td>0件</td><td>0千円</td></tr><tr><td>農林整備課</td><td>3件</td><td>800千円</td><td>0件</td><td>0千円</td></tr><tr><td>海業水産課</td><td>8件</td><td>558千円</td><td>0件</td><td>0千円</td></tr><tr><td>計</td><td>1,395件</td><td>147,449千円</td><td>84件</td><td>15,666千円</td></tr></table>					全体		内運輸車両等燃料費対策分		交付件数	交付額	交付件数	交付額	商工振興課	1,091件	119,251千円	22件	10,049千円	障害者福祉課	18件	2,993千円	15件	1,715千円	長寿福祉課	69件	14,593千円	47件	3,902千円	農業振興課	206件	9,254千円	0件	0千円	農林整備課	3件	800千円	0件	0千円	海業水産課	8件	558千円	0件	0千円	計
	全体		内運輸車両等燃料費対策分																																												
	交付件数	交付額	交付件数	交付額																																											
商工振興課	1,091件	119,251千円	22件	10,049千円																																											
障害者福祉課	18件	2,993千円	15件	1,715千円																																											
長寿福祉課	69件	14,593千円	47件	3,902千円																																											
農業振興課	206件	9,254千円	0件	0千円																																											
農林整備課	3件	800千円	0件	0千円																																											
海業水産課	8件	558千円	0件	0千円																																											
計	1,395件	147,449千円	84件	15,666千円																																											
成果・課題	○原油価格・物価高騰に対して給付金を交付することにより、市内事業者及び市内農林漁業者等の負担軽減と経営の安定を図ることができた。 ○令和4年度に引続き原油価格・物価高騰対策として給付金を行ったが、周知を徹底したことにより、申請件数が前年度よりも増加し幅広く支援ができた。 ○引続き、市内の景況や国内及び府内のエネルギー価格の動向に注視し、支援策について必要に応じて検討を行う。																																														

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	777千円		895千円	118千円	86.8 %		課
	目	02 保健対策費					(参考)当初予算額		
	事業	01 健康づくり・食育推進事業【再掲】					1,072千円		
基本計画		08 生涯にわたる体とこころの健康づくり	主な財源	府補	健康増進事業費等補助金（2/3）				200千円
				府補	消費・安全対策交付金（1/2）				141千円
目的		健康づくり推進員、食生活改善推進員の育成や養成を行い、健康づくりや食育の普及啓発にかかる地域活動等を支援することにより、市民主体の健康づくり及び生涯を通じた食育を推進する。 また、「歩いてすすめる健康づくり」を幅広い年齢層に普及・啓発する。		諸収入	後期高齢者医療広域連合連携強化事業補助金				18千円
主要な事務・事業の概要	＜健康づくり事業＞		432千円		○食改員による地域での伝達講習会（4回）				
	①健康づくり推進員事業（第7期健康づくり推進員の育成・活動支援）				・食生活改善推進員謝金 24千円				
	・健康運動指導士謝金（3回）		22千円		○子どもクッキング（小学校低学年3回・高学年1回）				
	・歯科衛生士謝金（2回）		12千円		・栄養士謝金 24千円				
	・健康づくり推進員活動謝金（3千円×44人）		132千円		・通信運搬費（案内郵送代） 8千円				
	・通信運搬費（研修会等案内郵送代）		29千円		・消耗品費（案内用紙代ほか） 4千円				
	・消耗品費		35千円		②施策の方向Ⅱ「地産地消・食文化」				
	＊第7期健康づくり推進員人数 合計44人				○食文化伝承推進事業（15回）				
	②歩いてすすめる健康づくり（Let'sチャレンジウォーキングの開催）				・食生活改善推進員謝金 180千円				
	参加者：延べ716人、実施期間：前期R5.5.1～6.30、後期R5.10.1～11.30				○食育推進ネットワーク（関係機関・13団体、庁内7課で構成）				
	・印刷製本費（チャレンジカード 500枚）		37千円		・通信運搬費（会議案内代） 1千円				
	・消耗品費（ウォーキング啓発物品購入ほか）		165千円		○お魚料理教室（小学校5年生）6回【所管：海業水産課】				
	＜食育推進事業＞				・消耗品費（材料代ほか） 47千円				
①施策の方向Ⅰ「共食・朝ごはん・食事バランス」		345千円		成果・課題	○健康づくり推進員活動はサザエさん体操の更なる普及を目的にチームを結成し、丹後万博2023や敬老会等で活動し普及することができた。 ○Let's チャレンジウォーキングにアプリを導入し、デジタルポイント事業と連携し参加者が増加したが、健康増進計画目標には一部達していないため、引き続き参加者の増加を図る必要がある。（20～64歳女性目標8,500歩：実績6,087歩、65歳以上女性目標6,000歩：実績5,890歩） ○学校・地域における食育の普及啓発や市民の食育支援は食生活改善推進員を中心に普及啓発することができた。				
○食生活改善推進員の養成（講座6回、修了者14人）									
・消耗品費（材料代ほか）		14千円							
・通信運搬費（テキスト代送料）		3千円							
○食改員の育成及び研修 各支部研修5回									
・消耗品費（研修会材料代ほか）		40千円							

令和5年度 一般会計決算附属資料

商工観光部 主要な施策の成果

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部	
	項	01 総務管理費	147,449千円		147,449千円	0千円	100.0 %			
	目	17 諸費					(参考)当初予算額	課	商工振興課	
	事業	07 原油価格・物価高騰対策支援給付金給付事業					0千円			
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金					147,400千円
目的	新型コロナウイルス感染症及び国際情勢等に起因する急激な原油価格の高騰を受け、厳しい経営状況にある市内事業者及び市内農林漁業者等の負担軽減と経営の安定を図る。									
主要な事務・事業の概要	○エネルギー価格高騰対策支援給付金			147,449千円		【交付内訳】				
	【対象経費】 事業の用に供する光熱費 (電気、ガス、ガソリン、軽油、灯油、重油及び混合油)									
	【対象者】 市内に事業所等を有する個人・法人(農林漁業者含む)									
	【対象期間】 令和5年4月～令和6年1月									
	【受付期間】 令和5年8月～令和6年3月									
	【給付率等】									
	(1) 事業所光熱費対策分									
	・ 対象期間に支払った光熱費のうち任意に選択した5か月分の合計額の10%を交付									
	・ 限度額：法人等：500千円、個人事業主等：300千円									
	(2) 運輸車両等燃料費対策分									
・ 対象期間に支払った運輸車両の運行に要した燃料費の15%を交付										
・ 車両1台当たり限度額：普通自動車／45千円、小型自動車／38千円、軽自動車／8千円										
成果・課題	○原油価格・物価高騰に対して給付金を交付することにより、市内事業者及び市内農林漁業者等の負担軽減と経営の安定を図ることができた。 ○令和4年度に引続き原油価格・物価高騰対策として給付金を行ったが、周知を徹底したことにより、申請件数が前年度よりも増加し幅広く支援ができた。 ○引続き、市内の景況や国内及び府内のエネルギー価格の動向に注視し、支援策について必要に応じて検討を行う。									

予算科目	款	05 労働費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部	
	項	01 労働諸費	7,405千円	7,439千円	34千円	99.5 %			
	目	01 労働諸費				(参考)当初予算額	課	商工振興課	
	事業	01 人材確保・就職促進対策事業				12,099千円			
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源					
目的	京丹後市地域雇用促進協議会が実施する人材確保等事業経費の一部を負担し市内事業所の人材確保を支援するとともに、資格取得を目指す求職者等の支援や職業訓練事業実施団体の運営・訓練費を補助し、就職促進と雇用の安定化を図る。								
主要な事務・事業の概要	○京丹後市地域雇用促進協議会負担金		4,376千円	○副業・兼業人材活用支援補助金					49千円
	雇用促進協議会 総事業費： 4,835千円			「京都府プロフェッショナル人材戦略拠点事業」「海の京都未来共創ネットワーク」が実施する副業・兼業マッチング事業を通じて副業・兼業人材を活用した際の求人掲載料に係る費用に対し補助					
	◆雇用促進事業、人材育成事業、研修事業 1,405千円			・交付件数：1件 ・補助率：対象経費の1/2以内、上限200千円					
	・きょうたんご就職フェア（参加者76人、参加企業35社）			○インターンシップ人材確保支援補助金					50千円
	◆企業魅力向上事業（若者雇用機会創出事業） 2,497千円			インターンシップを受け入れる企業が負担した交通費等に対し補助					
	・ローカルワークキャンプ（11月3～5日 参加企業4社、学生12人）			・交付件数：1件 ・補助率：対象経費の1/2以内					
	・採用力強化セミナー（計2回開催、参加企業延べ20社）			○はたらく女性活躍応援事業補助金					500千円
	◆広報事業等 933千円			機械金属事業者が、女性が働きやすい職場環境の整備経費に対し補助					
	・企業ガイドブック作成（掲載企業61社、3,000部発行）			・交付件数：1件 ・補助率：対象経費の1/2以内、上限500千円					
	○丹後地域職業訓練協会運営費補助金		2,072千円	○職員旅費・有料道路通行料等					10千円
	・職業訓練講座：23講座26コース実施（R4：24講座27コース）			成果・課題	○京丹後市地域雇用促進協議会の事業に対し負担金を支出し、就職フェアや企業と学生の関係性づくりを目的としたローカルワークキャンプの開催等を支援し、マッチング機会の創出や企業の採用力の強化等を行った。 ○各種研修・職業訓練事業に対する支援を行うことで、労働者や求職者のスキルアップを支援した。 ○引き続き、地元就職希望者やU・Iターン希望者と企業とのマッチングを図り、人材確保や就労を促進するため、地域雇用促進協議会の取組を支援する必要がある。				
	・受講者：延べ254人（市内162人）（R4：延べ247人、市内137人）								
	○職業訓練校補助金 18千円								
	・染色科開講（基礎Ⅰ） 受講者数：8人								
	○職業能力向上支援補助金 330千円								
	・交付件数：64件（交付者数：41人）								
	・補助率：研修受講料の2分の1以内（上限額：年間2万円/人）								

予算科目	款	05 労働費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部																					
	項	01 労働諸費	5,770千円		5,770千円	0千円	100.0 %																							
	目	01 労働諸費					(参考)当初予算額	課	商工振興課																					
	事業	02 中小企業緊急雇用調整助成事業					20,000千円																							
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主 な 財 源	繰入金 新型コロナウイルス感染症支え合い基金繰入金 5,000千円																									
目的		新型コロナウイルス感染症の影響により、事業活動の縮小を余儀なくされた事業者に対して、国の助成金と協調し、市独自の助成金を上乗せして交付することにより、事業者の経費負担の軽減、雇用の維持等、安定化を図る。																												
主要な事務・事業の概要	○中小企業緊急雇用調整助成金 5,770千円 新型コロナウイルス感染症の影響により事業活動の縮小を余儀なくされた市内中小企業者が、雇用する労働者に対して一時的に休業、教育訓練又は出向を行い雇用の維持を図った場合に、国からの雇用調整助成金、緊急雇用安定助成金に上乗せして助成。 なお、国の助成金の申請受付はR5年5月末まで（判定基礎期間はR5年3月末）だが、市の助成金の申請受付は期限を設けておらず、国の決定通知が届いてから「速やかに」としているため、令和4年度までに国の交付決定を受けた事業者について助成。 ・交付件数：60件（企業数：23社） 【内訳】 <table><tr><td>雇用調整助成金（被保険者）</td><td>54件</td><td>5,724千円</td></tr><tr><td>緊急雇用安定助成金（被保険者以外）</td><td>6件</td><td>46千円</td></tr></table> ・助成額 国の助成金の「基準賃金額」から「国の1人日当たりの助成金額」を控除した額に、「月間休業等延日数」を乗じた額 ※国と市を合わせた1人日当たりの助成額上限：国上限額の4分の5				雇用調整助成金（被保険者）	54件	5,724千円	緊急雇用安定助成金（被保険者以外）	6件	46千円	（参考） 国の雇用調整助成金、緊急雇用安定助成金（中小企業分） <table><tr><td></td><td>R4.3～9</td><td>R4.10～11</td><td>R4.12～R5.1</td><td>R5.2以降</td></tr><tr><td>助成率</td><td colspan="2">4/5（9/10）</td><td>2/3（9/10）</td><td>2/3</td></tr><tr><td>上限額</td><td>9,000円</td><td colspan="3">8,355円</td></tr></table> ※括弧書きの助成率は解雇等を行わない場合						R4.3～9	R4.10～11	R4.12～R5.1	R5.2以降	助成率	4/5（9/10）		2/3（9/10）	2/3	上限額	9,000円	8,355円		
					雇用調整助成金（被保険者）	54件	5,724千円																							
					緊急雇用安定助成金（被保険者以外）	6件	46千円																							
						R4.3～9	R4.10～11	R4.12～R5.1	R5.2以降																					
助成率	4/5（9/10）		2/3（9/10）	2/3																										
上限額	9,000円	8,355円																												
成果・課題																														
本制度はコロナの影響を受けて事業活動の縮小を余儀なくされた事業者への支援が目的であり、事業者の経費負担の軽減や雇用の維持等に繋がる支援を行った。																														

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部		
	項	01 商工費	5,502千円		5,697千円	195千円	96.5 %				
	目	01 商工総務費					(参考)当初予算額	課	商工振興課		
	事業	50 商工総務一般経費					6,446千円				
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源							
目的	商工行政を推進するために必要な一般経費及び公用車の維持管理費										
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費		2,786千円		○公用車管理費（商工観光部管理台数：8台）					2,038千円	
	・報酬		1,925千円		・燃料費					922千円	
	・期末手当		381千円		・修繕料					788千円	
	・共済費		372千円		・手数料（自動車登録手数料等）					62千円	
	・費用弁償費		108千円		・保険料（自賠責、任意保険料）					181千円	
	※育休代替1人（4月～3月）				・テレビ受信料					14千円	
					・自動車重量税					71千円	
	○旅費		560千円								
	・中小企業庁派遣職員研修旅費										
	○消耗品費等（事務用品等）		118千円								
				成果・課題		公用車のメンテナンスや点検などを的確に行うことで、職員が業務に支障なく取り組めた。					

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	77,722千円		79,443千円	1,721千円	97.8 %		
	目	02 商工振興費					(参考)当初予算額	課	商工振興課
	事業	01 商工会助成事業					79,750千円		
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源					
目的	京丹後市商工会が実施する小規模事業者のニーズに対応した経営指導及び相談対応事業、地域産業を総合的に振興する事業、織物指導等小規模生産基盤整備事業、地域産業活性化のためのイベント開催や商店街の環境整備事業に対して支援を行い、本市商工業の総合的な振興・発展を図る。								
主要な事務・事業の概要	○小規模事業経営支援事業費補助金 67,315千円				○地域活性化事業補助金 2,000千円				
	経営相談、金融斡旋、巡回指導及び小売商業振興事業など地域に密着した活動や事業を支援				地域の活性化イベントである「京丹後商工祭」の開催を支援				
	・経営改善普及指導事業分 63,500千円				【総事業費】 7,186千円（補助対象経費：5,566千円）				
	経営改善普及事業指導職員による小規模事業者への経営指導・相談事業				【開催期間】 令和5年10月22日（日）				
・地域総合振興事業分 3,815千円				【開催場所】 丹後王国「食のみやこ」					
市場開拓、機械金属販路開拓、小売商業振興等				【事業内容】					
				・出展ブース数 54ブース（市内事業者、部会催事等）					
				・ARクイズラリー＆スロット抽選					
○織物指導等小規模生産基盤整備事業費補助金 7,964千円				スマホを活用したクイズイベント参加者を対象に抽選会を実施（参加者：30人）					
丹後の織物技術を維持し製品の品質確保を図るため、延べ1,381件の織物技術指導と45件の小規模な生産基盤整備を支援				・ちりめんロールの大試食会（参加人数：約400人）、アンケートの実施					
○商店街環境整備事業補助金 443千円				成果・課題	○商工会による小規模事業者への巡回指導や織物事業者への技術指導及び小規模生産基盤整備への支援を行い、事業者の経営安定化に寄与した。 ○商店街等の老朽街路灯の撤去を支援し、景観向上と安全確保に寄与した。 ○原材料等の高騰、円安などによる物価高、販路開拓や人材不足など、市内小規模事業者が各種経営課題に対応する当たり、伴走支援を行う商工会の役割は重要であり、引き続き支援が必要がある。				
景観の向上と通行の安全確保を図るため、商店街等の老朽化した街路灯（スズラン灯）の撤去を支援									
・善王寺地区：17本撤去									

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	45,057千円		45,057千円	0千円	100.0 %		
	目	02 商工振興費					(参考)当初予算額	課	商工振興課
	事業	02 丹後地域地場産業振興センター運営支援事業					45,057千円		
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源					
目的	公益財団法人丹後地域地場産業振興センターが行う施設の管理、丹後ブランド製品の販売、地場製品の販路拡大、新商品の開発支援、人材育成、情報の収集及び発信など地場産業の振興を図る各種事業を支援し、本市地場産業の総合的な振興を図る。								
主要な事務・事業の概要	○丹後地域地場産業振興センター運営費補助金 39,929千円				◆地場産品展示普及支援事業 地場産品の常設展示販売及びECサイト、ふるさと納税サイトでの販売（184事業者、約3,000品目、年間売上約73,173千円） ◆誘客販売事業 ・野村克也ベースボールギャラリーの運営事業 ・たんご朝市の開催（毎週日曜日） ・アミティ感謝祭 （4月30日開催：来場者300人、11月5日開催：来場者350人）				
	【主な実施事業】 ◆新商品・新技術開発事業 高機能急速冷凍装置の活用による新サービス開発事業（延べ利用回数 161回、実利用事業者数 19事業者） ◆人材育成事業 食品品質向上セミナーの開催（17事業者18人参加） ◆需要開拓事業 ・Tango Good Goods認定及び販売促進事業 令和5年度認定数：39事業者、64商品 ・「Tango Good Goods見本市」の開催 10月21日～22日 宮津市民体育館 来場者数7,200人、出展者数者42者、商談件数29件 ・他地域の物産展、イベント等への出店 丹後のええもんうまいもん展・合同産直市（大阪府吹田市）等に67回出展し、延べ118事業者が参加				○丹後地域地場産業振興センター大規模改修補助金 5,128千円 ・トイレ改修工事（1階男子・女子・多目的）				
				成果・課題	○新型コロナウイルス感染症の影響が一定緩和したことにより、イベント数や来客者数が回復し、事業者の積極的な出展を支援することで、改めて丹後の産品の魅力をアピールすることができた。 ○施設の老朽化が進んでいるため、優先順位を定め、計画的な施設修繕を支援していく必要がある。				

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部																							
	項	01 商工費	49,543千円		49,811千円	268千円	99.4 %																									
	目	02 商工振興費					(参考)当初予算額	課	商工振興課																							
	事業	03 金融支援事業								76,702千円																						
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主 な 財 源	繰入金 新型コロナウイルス感染症支え合い基金繰入金		13,000千円																									
目的	市内商工業者の運転資金や設備資金の借入に係る信用保証料及び利子に対して補助を行うことにより、資金調達の円滑化と借入に係る負担の軽減を図り、市内中小企業者の経営の安定化と成長の促進を図る。																															
主要な事務・事業の概要	○信用保証料補助金 33,341千円				○新型コロナウイルス感染症対策利子補給金 14,023千円																											
	京都府中小企業融資制度又は京丹後市商工業振興融資制度を利用して借入れる際に支払った保証料を1事業者40万円を限度に交付 ※特例として「伴走支援型経営改善おうえん資金」の借入の場合は別枠で補助率100%、1事業者当たり40万円を上限に交付				市内商工業者が活用した京都府、京丹後市及び政府系金融機関の制度融資（令和2年1月29日以降の借入）に係る利子に対し、初回利子支払い月から36月目までは借入利率の0.46%分を、37月目からは借入利率の0.23%分を1事業者当たり100万円を限度に交付																											
	<table><tr><td>業種</td><td>建設業</td><td>製造業</td><td>卸売・小売業</td><td>飲食店 宿泊業</td><td>その他</td><td>合計</td></tr><tr><td>件数（件）</td><td>11</td><td>25</td><td>24</td><td>27</td><td>33</td><td>120</td></tr><tr><td>交付額（千円）</td><td>2,761</td><td>7,773</td><td>5,749</td><td>7,535</td><td>9,523</td><td>33,341</td></tr></table>				業種	建設業	製造業	卸売・小売業	飲食店 宿泊業	その他	合計	件数（件）	11	25	24	27	33	120	交付額（千円）	2,761	7,773	5,749	7,535	9,523	33,341	<table><tr><td>交付件数</td><td>228件</td></tr></table>					交付件数	228件
	業種	建設業	製造業	卸売・小売業	飲食店 宿泊業	その他	合計																									
	件数（件）	11	25	24	27	33	120																									
交付額（千円）	2,761	7,773	5,749	7,535	9,523	33,341																										
交付件数	228件																															
○経営力向上企業支援利子補給金 152千円				○無利子・無担保融資対応利子補給金 2,027千円																												
市内商工業者が経営力向上計画の認定を受け、市内民間金融機関又は政府系金融機関から設備資金の融資を受けた場合にその利子について、借入利率のうち0.1%分を1事業者当たり年度内20万円を限度に交付				市内商工業者が活用した京都府、京丹後市及び政府系金融機関の制度融資について、無利子期間（国による利子補給期間）が終了した後の利子に対し、初回利子支払月から36月目までの借入利率の0.23%分を1事業者当たり100万円を限度に交付																												
<table><tr><td>交付件数</td><td>12件</td></tr></table>				交付件数	12件	<table><tr><td>交付件数</td><td>163件</td></tr></table>					交付件数	163件																				
交付件数	12件																															
交付件数	163件																															
				成果・課題	○資金借入に伴う信用保証料や利子の負担を軽減することにより、事業者の経営の安定化と成長の促進に資することができた。 ○信用保証料について、特定の制度融資に対し補助上限を拡充することで、事業好転の契機となる前向きな取組に対する支援ができた。 ○無利子・無担保融資対応利子補給金により、有利子による返済が開始となる事業者を支援した。 ○国際情勢の影響等により地域中小企業を取り巻く状況は厳しく、引き続き信用保証料補助や利子補給を実施する必要がある。																											

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部		
	項	01 商工費	28,882千円		28,882千円	0千円	100.0 %				
	目	02 商工振興費					(参考)当初予算額	課	商工振興課		
	事業	04 商工業支援事業					20,550千円				
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	国補	デジタル田園都市国家構想交付金（1/2）			275千円		
目的	新商品の開発、販路開拓、知的財産権取得、SDGsの取組、企業連携による開発、織物業や機械金属等製造・加工業における経営力向上のための設備投資など市内事業者の新たな取組への支援を行い、地域経済の活性化を図る。				府補	きょうと地域連携交付金（商工業積極展開支援事業）			1,500千円		
					府補	新しい商店街づくり総合支援事業補助金（1/2）			484千円		
主要な事務・事業の概要	○事業者×跡継ぎマッチング事業				550千円				○商工業支援補助金		3,290千円
	商工会、京都産業21と連携し、市内の事業継承ニーズを掘り起こすとともに、継業人材の募集及びマッチングを実施				中小企業等が行う販路開拓などの取組を支援						
	・クラウドサービス利用料				550千円						
	【継業バンク内訳】										
	登録事業者		2件	後継ぎ募集2件							
	問い合わせ		29件								
	○製造・加工業経営革新等推進事業補助金				23,865千円				○新しい商店街づくり総合支援事業費補助金		1,177千円
	織物業及び機械金属業等の製造・加工事業者が行う生産設備の新增設や更新等、経営力向上のための設備投資に対し補助				金刀比羅商店街の老朽化した街路灯（9基）の改修						
	内訳	織物業		23件	10,864千円						
		機械金属業等		8件	13,001千円						
成果・課題					○継業バンクにおける跡継ぎマッチングでは、新たに2件の後継募集を開始したが、更なる事業継承ニーズの掘り起こし及び関係機関との連携によるマッチング支援が必要。 ○中小企業が行う生産性向上のための設備投資や新商品開発等、地域商店会が行う環境整備など、企業・団体等による積極的な取組を支援し、地域経済の活性化を図った。 ○人材不足や資材高騰など中小企業を取り巻く環境は引き続き厳しい状況にあり、中小企業による新たな挑戦や生産性向上のための支援が必要。						

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	5,924千円		5,925千円	1千円	99.9 %		
	目	02 商工振興費					(参考)当初予算額	課	商工振興課
	事業	05 地域経済循環促進事業					5,925千円		
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	国補 デジ 刈田園都市国家構想交付金（1/2） 2,962千円					
目的	市内登録店舗で利用できる買物デジタルポイントの運用を支援することにより、地域内での経済循環を高めるとともに、本システムを活用して本市のキャッシュレス化を促進する。								
主要な事務・事業の概要	○京丹後デジタルポイント運営事業補助金 5,924千円 京丹後デジタルポイント運営協議会が実施する事業に係る費用を補助 ◆協議会総事業費 5,924千円 ・システム保守運用経費 1,538千円 （アプリサーバー年間利用料 月額880円×1,748月分） ・事務局運営費（人件費・車両借上料等） 3,386千円 ・チャージ機能追加に伴うキャッシュレス促進費 1,000千円 ※加盟店舗数：146店舗（令和6年3月31日現在）								
	成果・課題	○チャージ機能を追加したことにより、域内のキャッシュレス化が促進された。 ○商工祭をはじめとする各イベントに出展し、利用者への制度周知ができた。 ○京丹後デジタルポイントの利用を促進し域内循環を強化するため、加盟店・利用者数の増加に向けた取組などに対する支援が必要である。							

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	15,349千円		15,350千円	1千円	99.9 %		
	目	02 商工振興費					(参考)当初予算額	課	商工振興課
	事業	06 自然あふれるビジネスモデル推進事業					17,016千円		
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興	主 な 財 源	府補 きょうと地域連携交付金（テレワーク推進事業） 3,900千円					
目的	テレワーク推進戦略に基づき、市内事業者で構成するコンソーシアムを中心に持続可能なビジネスモデルの構築を目指した事業推進やテレワーク環境の整備等を支援することにより、都市部企業・人材の誘致や、交流人口・関係人口の拡大を図り、将来的な定住人口の増加を目指す。								
主要な事務・事業の概要	○テレワーク戦略実践会議 4千円				○ふるさとテレワーク環境整備支援補助金 500千円				
	自然あふれるビジネスモデル事業の検証と進捗管理のため、商工関連団体、観光関連団体等で構成する委員会を2回開催				民間事業者が実施したWi-Fi整備等施設改修費用に対して補助金を交付				
	・委員謝金、費用弁償（1人） 4千円				・テレワーク環境整備事業 交付件数：1件、補助率：1/2以内、上限500千円				
	○コーディネート業務委託料 14,795千円				○職員旅費（岡山県西栗倉村、1回、2人） 50千円				
	(契約期間：令和3年9月1日～令和8年3月31日)								
	ワーケーション、企業向け研修プログラムの企画運営、都市部プロモーション業務及び企業・人材等の誘致活動、コンソーシアム運営業務等								
	◆テレワーク、ワーケーションプログラムの開発・実施								
	9プログラム造成、参加企業29社、参加者95人								
	◆企業研修プログラムの開発・実施								
	3プログラム造成、参加企業3社、参加者43人								
◆プロモーション活動									
都市部企業へ向けたサテライトオフィス誘致のため、イベント等の開催やマッチングイベントへ参加									
成果・課題					○ワーケーション、企業研修のプログラムを造成・実施をしていくことで、プログラム実施のノウハウがコンソーシアムメンバーに蓄積され、コンソーシアムの自走化に向けた取り組みとすることができた。 ○企業研修等を通じて、本市を訪問した都市部企業と市内事業者が連携し、市内事業者のブランディングや商品開発等のビジネス共創の創出につながった。 ○サテライトオフィス誘致目標達成に向け、都市部事業展開の手法を見直す必要がある。				

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部	
	項	01 商工費	44,486千円		44,504千円	18千円	99.9 %			
	目	02 商工振興費					(参考)当初予算額	課	商工振興課	
	事業	08 機械金属業振興事業					41,213千円			
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	国補	デジタル田園都市国家構想交付金（1/2）			2,500千円	
					国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金			39,200千円	
目的		機械金属関連事業者の販路開拓、新分野のビジネス展開など、丹後機械工業協同組合の活動を支援するとともに、資材高騰の影響を受け厳しい経営状況を強いられている市内機械金属事業者の活動を支援することで、基幹産業である機械金属業界全体の成長・発展を図る。								
主要な事務・事業の概要	○機械金属業販路開拓等事業費補助金		5,000千円		○機械金属業物価高騰対策支援給付金					39,291千円
	【実施主体】 丹後機械工業協同組合				物価高騰対策として、製造工程で必要となる工具類等の購入に係る費用の一部を補助					
	【補助率】 2/3以内				【受付期間】 令和5年8月～令和6年3月					
	【実施内容】				【対象者】 日本標準産業分類に掲げる中分類18プラスチック製品製造業、中分類22鉄鋼業から31輸送用機械器具製造業に属する市内事業者					
	◆新分野・ビジネス開拓推進事業				【対象経費】 製造工程で必要となる工具等の購入に係る費用					
	・第26回関西機械要素技術展（大阪・10月）14社出展				【対象期間】 令和5年4月～令和5年12月					
	・高精度・難加工技術展2023（東京・11月）3社出展				【給付率等】 2/3以内（上限50万円）					
	・メッセナゴヤ2023（名古屋・11月）5社出展				【交付件数】 95件					
	・京都ビジネス交流フェア2024（京都・2月）11社出展									
	○展示商談会への職員参加経費		195千円							
	職員旅費、有料道路通行料、駐車場使用料									
					成果・課題	○展示会への出展を支援することにより、産地ブランドのPR及び本市機械金属産業の事業分野の拡大を図ることができた。 ○更なる業界の成長・発展を図るため、新規顧客の獲得や成長産業分野への進出を支援していく必要がある。 ○製造工程において必ず使用する工具類について支援をすることで、負担軽減と経営の安定化を図ることができた。				

予算科目目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	6,407千円		6,500千円	93千円	98.5 %		
	目	02 商工振興費					(参考)当初予算額	課	商工振興課
	事業	09 人材育成事業					6,500千円		
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源					
目的	「丹後・知恵のものづくりパーク」（北部産業活性化拠点・京丹後）の研修事業の実施及び施設の管理運営に必要な経費の一部を負担することにより、事業の円滑な実施と適切な施設運営を促す。								
主要な事務・事業の概要	○「丹後・知恵のものづくりパーク」管理運営・人材育成研修事業								
	・施設等管理運営負担金 5,907千円								
・研修事業負担金 500千円									
人材育成研修事業に係る負担金									
新しいシゴトを発想するためのセミナー開催									
(2回開催 延べ受講者数：9人)									

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	231千円		232千円	1千円	99.5 %		
	目	02 商工振興費					(参考)当初予算額	課	商工振興課
	事業	10 近未来技術地域導入促進事業					1,681千円		
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源					
目的	先端技術を活用した事業活動を支援するため、市内事業者、市内関係団体等による京丹後DXを推進し、ICT技術を用いた近未来時代に対応した事業活動や市民活動を促進する。 また、業界団体が連携して新たな組織を開発する事業を支援する。								
主要な事務・事業の概要	○中小企業者向けDX啓発セミナー開催経費		97千円						
	未利用、未活用の資源に付加価値をつけた循環経済の考え方や事例、近未来技術を活用した循環サイクル達成に向けた解決策についての講演会を開催 開催日： 令和6年3月18日 場 所： 京丹後市役所 参加者： 30人（うち事業者：11人、関係機関：19人）								
	・講師謝金		50千円						
	・費用弁償		47千円						
	○職員旅費		116千円						
DXセミナー開催に向けた協議や組織開発に関する協議のための出張旅費									
○有料道路通行料		18千円		成果・課題	○セミナーの開催により、事業者及び関係機関等に循環経済や近未来技術について興味・関心を持ってもらうことができた。 ○新たな組織の開発に向け、繊維機械の専門家と連携を図ることができた。 ○事業者のDX化や新たな組織の開発については、関係機関と連携し検討する必要がある。				

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	4,386千円		4,396千円	10千円	99.7 %		
	目	02 商工振興費					(参考)当初予算額	課	商工振興課
	事業	12 大阪・関西万博連携事業					5,084千円		
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	国補 デジタル田園都市国家構想交付金（1/2） 1,846千円					
目的	2025年大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」の実現とSDGsの達成の趣旨に賛同し、ものづくりや豊かな自然環境を活かした本市ならではの万博への参画に向け取組を進める。								
主要な事務・事業の概要	○京丹後市ロードマップ検討会及び大阪・関西万博推進協議会の開催 444千円 本市の強みである健康長寿、自然、歴史、文化、産業等の資源を大阪・関西万博を契機に見つめ直し、発展に繋げるロードマップを策定するとともに、具体的な取組を推進する民間主導の協議会を設立 ・アドバイザー謝金（延べ12人・会議数5回） 168千円 ・委員謝金（延べ50人・会議数5回） 276千円 ○オープンファクトリー環境整備支援補助金 1,991千円 オープンファクトリーイベントをオープン型展示商談会と捉え、ビジネスマッチング、異業種連携、観光誘客を目指すため、工場の改修費用やサイン・看板等の設置、説明用資料（パンフレットや動画など）作成等を支援 【交付件数】4件 【補助率】対象経費の2分の1以内（上限額：500千円） 【主な補助対象事業】・工場内見学用通路の整備 ・オープンファクトリー実施の屋外看板・サインの設置 ・動画の作成、モニター等の設置 等 ○その他経費 201千円 職員旅費、駐車場使用料、有料道路通行料				○オープンファクトリー実施事業者育成業務 1,700千円 大阪・関西万博に向けて、市内モノづくり事業者による満足度の高いオープンファクトリーが地域一体で実施されるようプログラム内容等の充実を図るためオープンファクトリー実施事業者の養成プログラムを実施 【実施内容】ワークショップ、トークセッション等 【参加企業】19社（機械金属、織物、酒造、サービス業等） ○講師謝金 50千円 大阪・関西万博の機運醸成及び万博を契機とした本市経済の活性化を図るため、関西経済連合会の関専務理事を迎え、万博に関する同連合会の取組状況を紹介いただくとともに、業界団体等との意見交換会を実施 ・開催日：令和5年8月24日 ・場 所：KISSUIEN Stay&Food ・参加者：35人				
					成果・課題	○ロードマップの策定により本市の取組内容を整理するとともに、万博推進協議会を設立することで、本市における取組の推進体制を整えた。 ○オープンファクトリーの実施に向けたハード面の環境整備に加え、実施事業者を養成するソフト面の環境整備を推進した。 ○ロードマップに沿って、万博に向けての一層の機運醸成を図るとともに、市民や関係団体等とともに取組の推進を図る必要がある。 ○オープンファクトリーにおいて、事業者間の周遊をコーディネートする人材の育成が必要である。			

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	35,406千円		35,415千円	9千円	99.9 %		
	目	02 商工振興費					(参考)当初予算額		
	事業	14 地域消費喚起事業						11,053千円	課
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	国補 新型コロナウィルス感染症対応地方創生臨時交付金 30,000千円					
目的	京丹後デジタルポイントへ現金チャージ機能を付加することにより、市内における消費喚起とキャッシュレス化を促進する。								
主要な事務・事業の概要	○京丹後デジタルポイント協議会への補助金 34,594千円		・買物支援ポイントを世帯主カードに付与 27,819千円						
	◆キャッシュレス推進ポイント発行事業 4,416千円 付与上限：1人当たり5,000ポイント 付与期間：令和5年6月1日から令和6年2月29日までのチャージ分 利用期限：令和6年3月31日 発行数：4,854,135ポイント 利用数：4,415,770ポイント（利用率91%）		付与人数：51,184人 利用期間：令和5年9月29日～令和6年3月17日 発行数：51,184,000ポイント 利用数：27,818,884ポイント（利用率54%）						
	◆健康増進ポイント発行事業 124千円 「Let's チャレンジウォーキング」で歩いた歩数に応じてポイント付与 付与上限：1人当たり500ポイント（10,000歩毎に50ポイント） 付与人数：285人（ウォーキング参加者：389人） 対象期間：令和5年10月1日から令和5年11月30日 利用期限：令和6年3月31日 発行数：136,513ポイント 利用数：124,185ポイント（利用率91%）		◆デジタルポイント在り方検討会開催経費 90千円 アドバイザー1人及び委員1人への謝金（3回開催） 構成：デジタルポイント運営協議会（商工会、京都北都信用金庫、市） 検討委員（エムズカード会、観光公社、アドバイザー（弁護士））						
	◆買物支援ポイント発行事業 29,964千円 ・システム改修費 2,145千円 通常ポイントと買い物支援ポイントを並行して付与するための機能を追加		○デジタルポイントカード購入等消耗品 428千円 ○ポイント発行事業周知チラシ作成・新聞折込 384千円						
成果・課題			○買い物支援ポイント及び健康増進ポイントの発行により、消費喚起及び生活支援を図った。 ○チャージ機能を追加することで、キャッシュレス決済の普及を図った。 ○引続き国内及び市内の景況を注視し、状況に応じて消費喚起策を検討する必要がある。						

予算科目目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部	
	項	01 商工費	19,872千円		19,954千円	82千円	99.5 %			
	目	02 商工振興費					(参考)当初予算額			
	事業	15 企業立地推進事業						20,500千円		
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	府補 きょうと地域連携交付金（企業立地支援事業） 9,700千円						
目的	市内の事業用地及び企業立地支援制度を広く周知し、企業等の立地を促進するとともに、基準を満たした事業所の新增設や従業員の移住を伴う本社機能の移転を支援することで、雇用の創出・拡大及び地域産業への経済波及効果の創出を図る。									
主要な事務・事業の概要	○企業立地支援事業（市民の新規正規雇用者数25人） 19,459千円				○企業立地促進事業 413千円					
	・企業立地助成金 3,000千円 一定規模以上の投資を行い市民正規雇用者数を3人（中小企業は2人）以上増加させた「指定事業所」に対して、同雇用者数1人当たり100万円を限度として設備投資経費や人件費に充当できる助成金を交付 対象指定事業所：1社				・企業情報検索システム使用料 42千円 ・旅費（企業誘致活動） 275千円 ・駐車場使用料・有料道路通行料 16千円 ・京都市府町村企業誘致推進連絡会議負担金 80千円 （京都府用地バンクの運営、展示会のブース出展、企業誘致説明会開催など）					
主要な事務・事業の概要	・企業立地奨励金 16,459千円 「指定事業所」に対し、新增設された事業所の投下固定資産（土地・建物・償却資産）に対し課税された固定資産税相当額を限度に奨励金を交付 対象指定事業所：7社				成果・課題	○引き続き、企業立地助成金や奨励金をはじめとする有利な制度のPRを行い、企業立地を推進するとともに、京丹後市新経済戦略推進会議などにおいてさらに効果的な企業立地施策を検討する必要がある。				

予算科目目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部																																																		
	項	01 商工費	1,054千円		1,107千円	53千円	95.2 %																																																				
	目	02 商工振興費					(参考)当初予算額	課	商工振興課																																																		
	事業	16 工業団地維持管理事業					1,107千円																																																				
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源																																																							
目的		市内工業団地の維持管理を行い、団地の環境美化に努めるとともに、魅力的な立地環境を維持する。																																																									
主要な事務・事業の概要	○工業団地の維持管理経費				1,054千円																																																						
	・ 消耗品費				4千円																																																						
	・ 入口看板照明電気料（赤坂工業団地）				10千円																																																						
	・ 修繕料				2千円																																																						
	・ 草刈等環境美化業務委託料				1,035千円																																																						
	・ 水路及び水道敷地用地借上料（大山工業団地）				3千円																																																						
	(参考) 工業団地別の内訳				(単位：千円)																																																						
	<table><tr><th>団地名</th><th>面積 (㎡)</th><th>光熱 水費等</th><th>委託料</th><th>土地 借上料</th><th>その他</th><th>計</th></tr><tr><td>①赤坂工業団地（峰山）</td><td>63,121</td><td>10</td><td>594</td><td>-</td><td>2</td><td>606</td></tr><tr><td>②清水工業団地（大宮）</td><td>28,151</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr><tr><td>③大山工業団地（丹後）</td><td>32,962</td><td>-</td><td>45</td><td>3</td><td>4</td><td>52</td></tr><tr><td>④永留工業団地（久美浜）</td><td>41,489</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr><tr><td>⑤谷工業団地（久美浜）</td><td>61,703</td><td>-</td><td>396</td><td>-</td><td>-</td><td>396</td></tr><tr><td>合計</td><td>227,426</td><td>10</td><td>1,035</td><td>3</td><td>6</td><td>1,054</td></tr></table>							団地名	面積 (㎡)	光熱 水費等	委託料	土地 借上料	その他	計	①赤坂工業団地（峰山）	63,121	10	594	-	2	606	②清水工業団地（大宮）	28,151	-	-	-	-	-	③大山工業団地（丹後）	32,962	-	45	3	4	52	④永留工業団地（久美浜）	41,489	-	-	-	-	-	⑤谷工業団地（久美浜）	61,703	-	396	-	-	396	合計	227,426	10	1,035	3	6	1,054			
	団地名	面積 (㎡)	光熱 水費等	委託料	土地 借上料	その他	計																																																				
	①赤坂工業団地（峰山）	63,121	10	594	-	2	606																																																				
②清水工業団地（大宮）	28,151	-	-	-	-	-																																																					
③大山工業団地（丹後）	32,962	-	45	3	4	52																																																					
④永留工業団地（久美浜）	41,489	-	-	-	-	-																																																					
⑤谷工業団地（久美浜）	61,703	-	396	-	-	396																																																					
合計	227,426	10	1,035	3	6	1,054																																																					
							成果・課題	○市内5か所の工業団地の適切な維持管理及び環境美化に努めた。 ○いずれも合併前に整備された工業団地であり、繁茂した雑木や側溝・排水路の堆積物等を処理等維持管理する必要がある。																																																			

予算科目目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部	
	項	01 商工費	17,274千円		17,405千円	131千円	99.2 %			
	目	02 商工振興費					(参考)当初予算額	課	商工振興課	
	事業	17 創業支援事業					14,838千円			
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	国補	デジタル田園都市国家構想交付金（1/2）			1,549千円	
					府補	きょうと地域連携交付金（商工業等積極展開支援事業）			5,470千円	
目的	「目指せ令和の松本重太郎翁」を掲げ、全国の高校生及び若手起業家から本市の地域資源を活用したビジネスアイデアを募集することにより、人材を発掘し、本市での起業を促進するとともに、市内企業等とのマッチングを図る。 また、新規創業者や市内の空き店舗・空き工場等を活用した新たな取組への支援を行い、地域経済の活性化を図る。									
主要な事務・事業の概要	OICT×地方創生甲子園			1,805千円		O松本重太郎ギャラリー管理運営経費				231千円
	全国の高校生を対象に、本市の地域資源を活用した新たなビジネスアイデアを募集。28チームのエントリーがあり、最終9チームがコンテストに出場（令和6年2月3日開催）			松本重太郎ギャラリーへの来館者に、経歴や功績等を更に知っていただくための紹介動画を作成						
	・コンテスト企画運営委託料			1,705千円		・動画（紙芝居映像）制作				
	・グランプリ賞金（みらいのジュエタロー賞）			100千円		・来館者：192人（令和4年度は196人）				
	O京丹後発！JAPAN CHALLENGER AWARD2023			1,620千円		Oスタートアップ支援事業委託料				2,603千円
	地域の課題を解決するためのビジネスアイデアを全国から募集。7人の地域起業家がコンテストに出場（令和5年11月16日開催）			総務省「地域力創造アドバイザー制度」を活用して外部専門家を招へいし、市内創業者の事業展開や資金調達等の支援を実施						
	・コンテスト企画運営委託料			1,320千円		【対象】市内10事業者				
	・グランプリ賞金（松本重太郎賞）			300千円		【内容】全43回（現地指導18回、オンライン指導25回）				
	O起業支援委託料			74千円		成果・課題				
	「京丹後発！JAPAN CHALLENGER AWARD」「ICT×地方創生甲子園」出場者に対し、事業の進捗に応じた助言や活用可能な制度に関するアドバイスを行うなど、創業前後のフォローアップを実施									
O創業等支援補助金			10,941千円							
中小企業者等が行う創業や空き店舗の活用に関する取組を支援			OICT×地方創生甲子園等を開催し、起業家の発掘から育成、創業までを支援するとともに、市内の創業しようとする人材や創業に繋がるアイデアの発掘、創業機運の醸成を促進した。 O松本重太郎ギャラリーについては、京丹后市外からの来館者が約7割を占めており、徐々に市外への認知を広めることができているが、さらなる認知度向上のPRが必要。							
・補助率：4分の1以内（上限額：100万円）										
内訳	創業支援事業（創業時）	8件							6,560千円	
	空き店舗・空き工場等の活用促進事業（開業時）	5件	4,381千円							

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	198千円		272千円	74千円	72.7 %		
	目	02 商工振興費					(参考)当初予算額	課	商工振興課
	事業	50 商工振興一般経費					272千円		
基本計画	01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源						
目的	地域経済・産業の振興、活性化を図るための活動等に必要な経費								
主要な事務・事業の概要	○職員旅費、有料道路通行料、駐車場使用料		181千円						
	○消耗品費（新聞購読料）		17千円						
					成果・課題	商工振興に関する事務事業等を円滑に行うことができた。			

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	2,970千円		2,971千円	1千円	99.9 %		
	目	03 繊維産業振興費					(参考)当初予算額	課	商工振興課
	事業	01 産地振興事業					3,751千円		
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	国補 デジタル田園都市国家構想交付金（1/2）1,007千円				
目的		織物事業者の販路開拓、人材育成、技術継承など、丹後織物工業組合の活動を支援するとともに、全国の自治体との連携による和装産業・シルク産業の振興並びに産学連携による繊維製品の開発及び市場開拓を図る。							
主要な事務・事業の概要	○丹後織物産地振興事業費補助金		1,224千円		○産学連携アップサイクル事業790千円				
	産地の稼ぐ力の拡大、産地を支える人材育成に資するため、丹後織物工業組合が実施するTANGO OPEN CENTER事業を、京都府及び与謝野町と協調して支援				女子美術大学が市内織物事業者と連携して、ちりめんの端材を利活用した商品開発に取り組み、制作した作品を展示会に出品				
	【総事業費】7,200千円				・委託料（展示商談会出展料、展示備品什器等）580千円				
	【負担割合】京都府 50%、丹後織物工業組合：25%				・費用弁償（女子美術大学指導者及び学生交通費）210千円				
	京丹後市 17%、与謝野町：8%				○丹後ちりめん祭り補助金200千円				
					【開催日】11月3日・4日 【総事業費】983千円				
○全国和装産地市町村協議会（会員数：15市町）		76千円		【場所】アミティ丹後、丹後織物工業組合 【来場者数】約700人					
・負担金		10千円		○タンゴオープンヴィレッジ構想基本計画支援補助金500千円					
「日本のそめおり展」への出品（7/14～8/20：京都市）				丹後織物工業組合が掲げるタンゴオープンヴィレッジ構想をより具体化し円滑に進めることを目的とした基本計画の作成を支援					
・職員旅費、有料道路通行料		66千円		【総事業費】1,010千円					
総会、視察研修（11/9～11/11：新潟県十日町市）				【主な事業】基本計画作成のための先進地視察、施設アスベスト調査					
○シルクのまちづくり市区町村協議会（32市区町村）		32千円		成果・課題	○丹後織物工業組合による織物求評会の開催等販路開拓の取組や、ワークショップで使用する体験型商材等新商品開発の取組等を支援した。				
・職員旅費、有料道路通行料					○伝統あるちりめん祭りの2日間開催を支援し、織物産業の振興を図ることができた。				
総会、視察研修（10/13～14：滋賀県長浜市）					○「稼ぐ産地」を目指すために、タンゴオープンヴィレッジ構想に基づく事業などの新分野展開や販路開拓等の取組を引き続き支援するとともに、後継者や人材の育成・確保、部品等の調達の難化などの課題に対する支援を検討していく必要がある。				
○森田翁顕彰会負担金		50千円							
森田翁慰霊祭の開催（11/2）									
○職員旅費、有料道路通行料		98千円							

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部	
	項	01 商工費	20,967千円		21,140千円	173千円	99.1 %			
	目	03 繊維産業振興費					(参考)当初予算額	課	商工振興課	
	事業	02 新シルク産業創造事業					21,647千円			
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興	主な財源	国補	デザイン・外田園都市国家構想交付金（1/2）				9,861千円	
				寄附金	ふるさと応援寄附金				400千円	
目的		京都工芸繊維大学との連携の下、取り組んできた新シルク産業創造に向けた基礎研究の成果を事業化へと繋げるため、京丹後市新シルク産業創造館の運営を行う。								
主要な事務・事業の概要	○新シルク産業創造事業運営経費			20,496千円		○新シルク産業創造事業アドバイザー謝金（2人）				100千円
	新シルク産業創造館において、本市が京都工芸繊維大学との連携の下取り組んできた研究の成果を活用し、新たな産業の創出に向けたビジネスモデルの構築を目指すこと及び当施設、設備の維持管理に関する業務を委託により実施									
	・新シルク産業創造事業業務委託料			16,300千円		○職員旅費				5千円
	（期間：令和3年8月1日～令和8年3月31日）									
	・クリーンルーム加湿器定期修繕			3,421千円		○公用車運行管理費（2台分）				328千円
	内部環境制御機器取替等（機能回復）			2,662千円		・公用車燃料費				106千円
	定期メンテナンス			759千円		・公用車関連経費（車検費用等その他）				215千円
	・新シルク産業創造館施設保守管理（通年）			775千円		・テレビ受信料				7千円
	施設機械警備業務委託料			79千円		○その他経費				38千円
	電気設備保安全管理業務委託料			359千円		・消耗品費、有料道路通行料				
消防設備保守点検業務委託料			50千円							
通信費（機械警備システム用）			72千円		成果・課題	○これまでの研究成果を活用し、年間掃立て目標頭数24万頭を達成した。				
火災保険料			34千円			○新シルク産業創造館の繭を原料とした生糸を用い、市内事業者による生地の製造を試験的に行ったほか、医療や工業などの分野への活用に向けてメーカー等との協議が進められた。				
消防設備修繕料			181千円			○近年、飼料価格が高騰していることから、コスト削減のための独自人工飼料の開発が必要。				
					○地域産業の基盤強化や成長促進など、市内産業への更なる波及に向けた取組について検討する必要がある。					

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部												
	項	01 商工費	5,959千円		6,738千円	779千円	88.4 %														
	目	04 商工施設費					(参考)当初予算額	課	商工振興課												
	事業	01 峰山織物センター管理運営事業					6,487千円														
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興	主な財源	使用料	公有財産使用料				138千円												
				使用料	峰山織物センター使用料				60千円												
目的		峰山織物センターを管理運営し、広く市民の利用に供することで、織物業の振興及び住民の福祉増進を図る。																			
主要な事務・事業の概要	○峰山織物センター運営管理経費		5,959千円		【延べ利用人数】 4,404人（延べ利用件数：453件）																
	・日直代行業務委託料		660千円		・利用目的別利用件数																
	・燃料、光熱水費（ガス代、灯油代、電気代、水道料）		1,005千円		<table><tr><td>会議</td><td>研修</td><td>教室</td><td>サークル活動</td><td>スポーツ・レクリエーション</td><td>合計</td></tr><tr><td>46件</td><td>0件</td><td>141件</td><td>253件</td><td>13件</td><td>453件</td></tr></table>					会議	研修	教室	サークル活動	スポーツ・レクリエーション	合計	46件	0件	141件	253件	13件	453件
	会議	研修	教室	サークル活動	スポーツ・レクリエーション	合計															
	46件	0件	141件	253件	13件	453件															
	・施設警備委託料		45千円																		
	・駐車場用地借上料		306千円																		
	・維持管理消耗品、修繕料		495千円																		
	・消防設備・防火対象物点検業務委託料		42千円																		
	・庭木剪定委託料		257千円																		
・通信運搬費（電話使用料）		48千円																			
・その他維持管理経費（火災保険料、テレビ受信料等）		70千円																			
・工事請負費（大会議室エアコン取替）		1,166千円																			
・工事設計委託料（西側トイレ改修）		1,764千円																			
・漏水調査・排水管調査手数料		101千円																			
				成果・課題	○教室・サークル活動を中心に多くの施設利用があり、活動拠点として各種活動の推進に寄与した。 ○施設の老朽化が進んでおり、引き続き計画的に修繕等を行っていく必要がある。																

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	6,983千円		7,036千円	53千円	99.2 %		
	目	04 商工施設費					(参考)当初予算額	課	商工振興課
	事業	02 商工等指定管理施設運営事業					7,466千円		
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興		主な財源	使用料		公有財産使用料		
目的	大宮織物ホール、弥栄機業センターの維持管理及び運営を指定管理者に委託し、施設の有効活用と施設利用者の利便性の向上を図る。				諸収入	大宮織物ホール電気料			220千円
					諸収入	弥栄機業センター火災保険料負担金			1千円
					諸収入	大宮織物ホール光熱水費負担金			77千円
主要な事務・事業の概要	○大宮織物ホール指定管理委託料（委託先：市商工会）			3,270千円	（参考）延べ利用人数 ・大宮織物ホール 2,564人 ・弥栄機業センター 3,057人				
	○大宮織物ホール土地借上料（2,369㎡）			1,225千円					
	○大宮織物ホール備品購入費（消火器（9本）取替）			68千円					
	○弥栄機業センター指定管理委託料（委託先：市商工会）			108千円					
	○火災保険料 （大宮織物ホール、弥栄機業センター、食品加工支援センター）			42千円					
	○工事請負費（大宮織物ホール・弥栄機業センター）			1,951千円					
	大宮織物ホール：屋上等雨漏り修繕工事、キュービクル内機器更新工事			1,005千円	成果・課題	○市内商工関連公共用施設の管理運営を指定管理者として京丹後市商工会が行うことで、施設利用者の各種活動の推進に寄与した。 ○施設の老朽化が進んでおり、引き続き、計画的に修繕等を行っていく必要がある。			
	弥栄機業センター：雨漏り修繕工事			946千円					
	○修繕料（大宮織物ホール和室雨漏り修繕）			319千円					

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部	
	項	01 商工費	3,153千円		3,178千円	25千円	99.2 %			
	目	04 商工施設費					(参考)当初予算額	課	商工振興課	
	事業	50 商工施設一般経費					3,228千円			
基本計画		01 地域の雇用・経済を担う商工業の振興	主な財源	諸収入	旧丹後商業活性化センター火災保険料負担金				62千円	
				諸収入	旧三津小火災保険料負担金				32千円	
				諸収入	弥栄機業センター光熱水費負担金				6千円	
目的		商工業の振興に関わる施設の維持管理を行う。								
主要な事務・事業の概要	○京都工芸繊維大学京丹後キャンパス		963千円	○旧三津小学校						1,244千円
	・エアコン取替工事		149千円	・除草作業委託料						133千円
	・過電流継電器更新工事		176千円	・グラウンド法面伐採委託料						759千円
	・樹木伐採委託料		638千円	・火災保険料						33千円
	○旧丹後商業活性化センター		880千円	・修繕料						286千円
	・公衆トイレ管理委託料（委託先：間人区）		483千円	・漏水調査手数料						33千円
	・土間コンクリート修繕工事		280千円	○あしぎぬ苑						56千円
・火災保険料		62千円	・管理委託料（委託先：鳥取老人会）						52千円	
・雨樋取替工事		55千円	・水道使用料、開閉栓手数料						4千円	
○弥栄機業センター電気代等負担金		6千円								
○御旅市場商店街駐車場（旧小谷医院跡地）外灯電気代		4千円			成果・課題	○商工業、織物業の振興を目的とした商工関連施設を適切に管理することができた。 ○いずれの施設も老朽化が進んでおり、引き続き計画的に修繕等を行っていく必要がある。				

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部	
	項	01 商工費	10,484千円		10,517千円	33千円	99.6 %			
	目	05 観光振興費					(参考)当初予算額	課	観光振興課	
	事業	02 1次世界ジオパーク推進事業					11,038千円			
基本計画		04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	府補				ジオパーク推進事業補助金（1/2）	1,000千円
					繰入金				地域振興基金繰入金	4,000千円
目的	山陰海岸ユネスコ世界ジオパークの貴重な地質遺産を保護保全するとともに、教育や産業振興への活用を図る。 また、専門的な知識を有するガイドを養成し、山陰海岸ジオパークの様々な魅力を発信することで、ジオ・スポーツ、ジオ・アクティビティ等体験プログラムを活用した「ジオツーリズム」を推進する。									
主要な事務・事業の概要	○ジオパーク市情報センター（拠点施設）、ジオサイトの整備及び管理運営 5,819千円				○京丹後市ジオパーク最大活用会議 173千円					
	・拠点施設運営管理（道の駅てんきてんき丹後内） 4,060千円 （業務委託料、清掃用具借上料、電気代相当負担金）				4/21、8/23、3/14（網野保健センター2階）					
	・ジオサイト保全管理 1,759千円 （海岸清掃ゴミ回収、草刈委託2回）				・委員謝金、費用弁償（3人） 39千円 ・活動経費（リーフレット3,000枚、ポスター18枚作成） 134千円					
	○山陰海岸ユネスコ世界ジオパーク普及啓発等 651千円 ・パンフレット印刷（12,500部）、PR缶バッチ資材（8,000個）等				○ガイド養成講座開催（講師謝金2人分） 21千円 ・11月8日、15日、22日、29日の4日間開催（参加者：6人）					
	○第13回日本ジオパーク全国大会in関東 参加経費 237千円 （開催時期：10月27日～29日 開催場所：千葉県銚子市）				○ガイド研修会開催（講師謝金なし） ・3月21日、公認ガイド向けスキルアップ講座を開催（参加者：9人）					
	・全国大会参加旅費（ガイド、職員分） 222千円				○山陰海岸ジオパーク推進協議会負担金 3,583千円					
	・全国大会参加負担金（3人分） 15千円				成果・課題	○ジオサイトの草刈りや海岸清掃を行い、ジオパークの保全活動につながった。 ○ガイド養成講座やスキルアップ講座の開催により、ジオパークの魅力を発信するガイド育成につながった。 ○ジオサイトを紹介するパンフレットを作成するなど、魅力発信を行い、令和6年度のユネスコ世界再審査に向けた他市町との一体的な取り組みを進めることができた。一方で、世界審査は4年毎に実施されるため、継続した取組が必要である。				

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部			
	項	01 商工費	3,340千円		3,492千円	152千円	95.6 %					
	目	05 観光振興費					(参考)当初予算額	課	観光振興課			
	事業	03 滞在型観光地づくり推進事業					4,592千円					
基本計画		04 滞在型観光・スポーツ観光の促進	主な財源	府補	きょうと地域連携交付金（滞在型観光地づくり推進事業）			1,200千円				
目的		まちの活性化及び交流人口の拡大に寄与する各種大会等（コンベンション、スポーツ大会、イベント等）を主催する団体に対し補助金を交付することにより、宿泊客等を誘致する。 また、友好都市である木津川市との交流事業、Tango寿ぐ旅（グリーンベルト）を実施し、通年滞在型観光地づくりを推進する。		諸収入	eバイク共同予約システム利用負担金			660千円				
主要な事務・事業の概要	○観光業等活性化推進事業補助金			1,440千円		○滞在観光地づくり「プラス1」造成支援補助金					300千円	
	交付件数：10件（400千円×2件、80千円×8件）、宿泊者数：3,275人 ※400千円：1,000～2,000人未満、80千円：100～500人未満			交付件数：3件（100千円×3件） 釣り体験ツアー、e-bikeレンタサイクルツアーの造成支援や京丹後libraryの設置による宿泊事業者のサービスの高付加価値化を支援								
	○木津川市・京丹後市交流事業協議会負担金			848千円		○全国道の駅連絡会会費					20千円	
	【構成団体】 木津川市、京丹後市、（一社）京丹後市観光公社 【事業概要】 平成20年に締結した「京丹後市と木津川市との間の友好都市連携に関する盟約書」に基づく、本市の旅館等における宿泊補助事業を実施 【実施事業】 友好都市京丹後へ行こう！フレンドシップキャンペーン ・対象者：木津川市民（405人泊） ・補助内容：令和5年4月1日～令和6年3月30日宿泊分 京丹後市内に宿泊 1泊につき1人上限2,000円			○近畿道の駅連絡会会費					27千円			
	○Tango寿（ことほ）ぐ旅（グリーンベルト） eバイク予約管理システム保守管理委託料			660千円		○国民保養温泉地協議会負担金					45千円	
予約件数：4件、利用台数：13台					成果・課題	○観光業等活性化推進事業補助金は延べ3,275人の宿泊誘致に寄与した。 ○木津川市とのフレンドシップキャンペーンは、木津川市との連携強化により、405人泊（前年比：131人増）と大きく利用者が増加した。 ○「プラス1」造成事業は、宿泊事業者のサービスの高付加価値化の支援につながったが、実績が少なく、より効果的な制度を検討する必要がある。 ○eバイク予約管理システムは、利用件数が少なく利用促進の取組が必要である。						

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部	
	項	01 商工費	14,612千円		14,899千円	287千円	98.0 %			
	目	05 観光振興費					(参考)当初予算額	課	観光振興課	
	事業	04 日本一の砂浜海岸づくり推進事業					16,032千円			
基本計画		04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	国補	デジ 刈田園都市国家構想交付金（1/2）			139千円	
目的		「京都府遊泳者及びプレジャーボートの事故の防止等に関する条例」を遵守し開設する海水浴場開設者に、開設経費の一部を支援し、海水浴を通じた夏季の誘客を促進する。 山陰海岸ユネスコ世界ジオパークを構成する京丹後の美しい砂浜海岸を保全し、一年を通じてにぎわう日本一の砂浜海岸づくりを推進する。			府補	きょうと地域連携交付金（環境保全事業）			1,100千円	
					府補	きょうと地域連携交付金（滞在型観光地づくり推進事業）			4,300千円	
					寄附金	ふるさと応援寄附金			400千円	
主要な事務・事業の概要	○水難対策経費		950千円		○砂浜海岸の保全事業費					2,292千円
	・水難救助船運航謝金		6千円		・一斉クリーン作戦（令和5年6月25日実施）					540千円
	・水難啓発救助委託料		80千円		・海水浴場清掃美化業務委託料					1,643千円
	・消耗品費（ビブス・AEDパッド・救急旗）		143千円		・海岸清掃セミナー					18千円
	・備品購入費		314千円		・ワンハンドビーチ事業					91千円
	トランシーバー（3台）、双眼鏡（2台）、メガホン（2個）									
	ライフジャケット（1個）、救命浮輪（1個）、AED（1台）等				○未来earthクリーン事業					187千円
	・連絡所等修繕料等		407千円		・消耗品費（「TSUNAGU」ロゴ入り手袋）					
	○海水浴場開設者支援事業補助金		8,749千円		○砂浜海岸の活用事業					1,790千円
	（連絡員業務に係る連絡所及び必要備品の設置並びに人件費）				・遊歩道堆積砂撤去委託料、遊歩道焼損箇所除去工事等					
全15海水浴場のうち、14海水浴場が開設				○火災保険料					2千円	
○海水浴場情報配信システム		642千円		成果・課題	○府条例及びガイドラインに基づく安全・安心な海水浴場を実現し、夏季の誘客を下支えすることができた。					
・システム使用料		132千円			○年間を通し、地元区等が実施する海岸清掃を支援したほか、小天橋遊歩道の維持管理を行うことで、砂浜海岸の良好な景観を維持した。					
・システム改修費		347千円			○ビーチ一斉クリーン作戦により、市民等へ美しい砂浜海岸の価値と保全の大切さを啓発することができた。					
・機械器具借上料		163千円			○砂浜海岸の保全について、環境配慮型の取組と発信が必要である。					

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部	
	項	01 商工費	41,620千円		41,620千円	0千円	100.0 %			
	目	05 観光振興費					(参考)当初予算額	課	観光振興課	
	事業	05 インバウンド・宿泊促進強化事業					30,000千円			
基本計画		04 滞在型観光・スポーツ観光の促進	主な財源	繰入金 観光インフラ整備等推進実行調整費基金繰入金 41,620千円						
目的		観光インフラ整備等促進実行調整費基金を活用し、魅力ある観光地づくりに資するインフラ整備等の事業に対して補助金を交付し、本市の美しい自然や温泉等豊かな資源を活かした個性ある観光地づくりを推進する。								
主要な事務・事業の概要	○観光インフラ整備等促進事業補助金 41,620千円									
	(単位：千円)									
	事業区分	No.	事業名	事業費	補助金	事業区分	No.	事業名	事業費	補助金
	温泉源・配湯施設改修等事業	1	浅茂川浦島温泉水中ポンプ等取替工事	4,730	3,870	誘客サイン整備等事業	14	夕日ヶ浦温泉観光サイン改修工事	4,964	2,256
		2	鴻の鶴温泉温泉配湯管改修工事	8,690	2,110		15	野間地区観光案内看板整備工事	553	251
		3	丹後神野温泉送湯ポンプ等取替工事	1,284	889	その他事業	16	花郷OKADA観光花公園増設工事	21,933	9,969
		4	浅茂川浦島温泉引込計器盤改修工事	396	324		17	ツリーハウス公園整備事業	3,450	2,822
		5	丹後神野温泉源泉ケーシング改修工事	13,860	1,340		計（17件）		81,605	41,620
		6	小天橋温泉送水ポンプ等改良工事	561	459					
		7	鳴き砂温泉湯管取替工事	3,586	2,934					
		8	久美浜カッパ-温泉貯湯タンク制御盤等改良工事	2,098	1,716					
		9	鴻の鶴温泉水位センサー等整備工事	4,620	3,780					
		10	鳴き砂温泉貯湯槽設備取替工事	242	198					
	砂浜清掃用機械購入等事業	11	海岸清掃用機械格納庫修繕（小天橋）	238	194	成果・課題	○温泉源の維持管理や海岸清掃用重機の購入、観光誘客サインの整備等、民間事業者等が行う設備投資を支援することで、観光資源の魅力の向上につながった。 ○引き続き、観光インフラ整備等促進実行調整費基金を適正に管理・運用し、民間の設備投資を積極的に支援することで、魅力ある観光地づくりを進めていく必要がある。			
		12	海岸清掃用機械購入（浜詰）	10,000	8,181					
13		海岸清掃用機械格納庫外壁修繕（小天橋）	400	327						

予算科目目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部							
	項	01 商工費	45,293千円		45,294千円	1千円	99.9 %									
	目	05 観光振興費					(参考)当初予算額	課	観光振興課							
	事業	06 観光インフラ整備等促進実行調整費基金					2千円									
基本計画		04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	財産収入 観光インフラ整備等促進実行調整費基金利子収入 48千円											
目的		観光地として魅力ある環境整備を推進することを目的とした観光インフラ整備等促進実行調整費基金への積立金。														
主要な事務・事業の概要	○観光インフラ整備等促進実行調整費基金積立金 45,245千円															
	(参考) 令和4年度入湯税収入額 45,245,400円															
	過年度入湯税還付金 ー 300円															
	45,245,100円															
	○観光インフラ整備等促進実行調整費基金積立金（利子分） 48千円															
	(参考) 基金の状況 (単位：千円)															
	<table><tr><td rowspan="2">令和4年度末 現在高 ①</td><td colspan="3">令和5年度中増減額</td><td rowspan="2">令和5年度末 現在高 ①-②+③+④</td></tr><tr><td>繰入金 ②</td><td>運用利子 ③</td><td>積立金 ④</td></tr><tr><td>103,449</td><td>41,620</td><td>48</td><td>45,245</td><td>107,122</td></tr></table>									令和4年度末 現在高 ①	令和5年度中増減額			令和5年度末 現在高 ①-②+③+④	繰入金 ②	運用利子 ③
令和4年度末 現在高 ①	令和5年度中増減額			令和5年度末 現在高 ①-②+③+④												
	繰入金 ②	運用利子 ③	積立金 ④													
103,449	41,620	48	45,245	107,122												
		成果・課題														

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	2,736千円		2,783千円	47千円	98.3 %		
	目	05 観光振興費					(参考)当初予算額	課	観光振興課
	事業	07 観光ﾌﾟﾛﾓｰｼｮﾝ推進事業					3,741千円		
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	府補 きょうと地域連携交付金（観光振興事業） 549千円					
目的	各種広報媒体の活用やイベントでのキャンペーン、広域観光団体との連携によるPR活動の展開により、観光資源、観光情報を発信し、観光誘致の促進を図る。								
主要な事務・事業の概要	○誘客事業等情報発信及び広告掲載等経費 330千円				○「ミニポートピア京丹後8周年記念競走」特産展等PR経費【政策企画課】 47千円				
	・FM京都（αステーション）広告（事業告知等：3回） 330千円 海水浴場開設情報×1回 京バイク情報（周遊観光・滞在観光を促すeバイク活用メニュー）×1回 夏の定番活イカ情報×1回				開催日：6/11開催、開催場所：尼崎ボートレース場 ・BTS京丹後開設8周年記念競走に係る大会入賞商品 35千円 （優勝カップ、丹後コシヒカリ米） ・物産展開催に係る旅費、有料道路通行料 12千円				
主要な事務・事業の概要	○観光宣伝活動等事務経費 461千円				成果・課題	○新型コロナの感染症法上の5類移行後は、広域観光団体の会議や観光PRの出展回数が回復しつつあり、域内連携の強化を図ることができた。 OFM京都(αステーション)で、海水浴場駐車場混雑情報システムの案内と、令和5年3月から開始した京バイクに関する放送を行い、長期滞在や周遊観光に向けた新しい観光コンテンツを宣伝できた。 ○京バイクは継続した利用促進を行う必要がある。			
	・旅費、有料道路通行料等 221千円 ・キャンペーン景品、観光宣伝物品等 141千円 ・パンフレット（フィルムコミッション）増版（1,000部） 99千円								
主要な事務・事業の概要	○広域観光団体負担金 1,898千円								
	・（一社）豊岡観光イノベーション（豊岡DMO） 300千円 ・（公社）京都府観光連盟 390千円 ・北近畿広域観光連盟 1,108千円 ・（特非）ジャパン・フィルムコミッション 100千円								

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部		
	項	01 商工費								98.4 %	
	目	05 観光振興費					(参考)当初予算額	課	観光振興課		
	事業	08 地域総ぐるみ観光地づくり事業								154,267千円	
基本計画		04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	国補 9,720千円 繰入金 デジタル田園都市国家構想交付金（1/2） ふるさと応援基金繰入金 30,000千円						
目的		京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都DMO）に参画するとともに、同京丹後地域本部（京丹後市観光公社）の活動を支援することで、海の京都観光圏における京丹後市の観光振興を図る。 また、京丹後市観光立市推進会議を開催し、第4次京丹後市観光振興計画の進捗状況の検証等を行う。									
主要な事務・事業の概要	○京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都DMO）運営負担金 15,226千円				○地域おこし企業人交流プログラム受入事業負担金 20,000千円						
	府と北部7市町等で構成する海の京都DMOの運営に関する経費を負担し、コロナ禍を踏まえた事業者の取組支援や観光から移住に向けた人の流れの創出と持続可能な地域づくり、来訪者ニーズの把握と効果的な情報発信による海の京都ファンの拡大、訪日旅行の需要回復を見据えたインバウンド対策に取り組んだ。				総務省「地域おこし企業人交流プログラム」事業を活用し、観光に関する専門的なノウハウや知見を有する大手旅行会社の社員を受け入れた。 令和3年2月1日～令和6年3月31日（1人・ANAあきんど(株)） 令和5年4月1日～令和9年3月31日（予定）（1人・(株)日本旅行） ・配置部署：商工観光部観光振興課[勤務場所：京丹後市観光公社] ・活動内容：ヘルスツーリズム、インバウンド・首都圏誘客キャンペーン等						
	○京都府北部地域連携都市圏振興社京丹後地域本部（京丹後市観光公社）補助金 100,000千円				○国際交流員（CIR）任用経費（1人） 4,825千円						
	事業費	国内外観光プロモーション・マーケティング事業		46,415千円		京丹後市観光公社へ派遣（令和元年8月から5年間）					
		インナープロモーション事業		1,693千円		報酬、社会保険料、雇用保険料、研修旅費 4,711千円					
		「海の京都」認定観光案内所事業		5,312千円		一般財団法人自治体国際化協会負担金 114千円					
		受託業務事業		27,246千円		○タ日がつなぐ京丹後推進協議会負担金 560千円					
		海の京都エリア活性化事業（6支部活動補助金）		3,932千円		○会計年度任用職員任用経費（1人、10～3月） 1,282千円					
		小 計		84,598千円		成果・課題					
	管理費	本部・支部の事務経費及び支部職員の人件費等		15,402千円							
○京丹後市観光立市推進会議委員報酬・費用弁償 232千円				○インターネットやSNS等を活用したデジタルプロモーションの実践と、Web広告の配信状況の分析、サイト改善や広告配信により認知度向上を図った。 ○地域おこし企業人交流プログラム事業の活用により、民間企業の専門人材を観光公社に派遣し、誘客キャンペーンの実施やPR活動を実施した。 ○市域全体で観光プロモーションが進むよう、観光公社会員の増加と異業種間連携の促進に繋がる仕組みづくり等、引き続き推進する必要がある。 ○大阪・関西万博へ向けたツアー造成を推進していく必要がある。							
・全体2回、検討部会1回											
○地域おこし協力隊 3,480千円											
・報酬（165千円/月×12か月）、期末手当、社会保険料等		2,816千円									
・車両借上料、車両保険料、家屋借上料、燃料費、消耗品費		664千円									

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部				
	項	01 商工費	57,869千円		148,090千円	90,221千円	39.0 %						
	目	06 観光等施設費					(参考)当初予算額	課	観光振興課				
	事業	01 海浜等施設管理事業					89,293千円						
基本計画		04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	市債 観光施設整備事業債（過疎債） 47,300千円								
目的	海水浴場等に設置されているトイレ、シャワー、更衣室等の観光関連施設の清掃、維持管理及び改修を行うことにより、観光客等の利便性及び快適性の向上を図る。												
主要な事務・事業の概要	○海浜等施設管理経費〔一部、各町域の市民局へ配当〕 9,565千円			○海水浴場公衆トイレ改修工事 4,782千円									
	・管理用消耗品費 67千円			女子トイレ洋式化：[小天橋、浜詰3か所、遊、小浜、砂方、竹野、中浜2か所（計 10か所、各1基）]									
	・光熱水費 2,421千円			外装改修：浜詰									
	・修繕料 1,827千円			○琴引浜掛津海水浴場公衆トイレ整備工事 43,522千円									
・手数料（し尿処理・浄化槽法定点検等） 959千円			・委託料（工事設計委託） 2,992千円										
・保険料 88千円			・工事請負費（トイレ新設、浄化槽設置、排水管敷設工事） 40,530千円										
・委託料（海水浴場清掃美化・浄化槽維持管理等） 4,039千円			※2か年で実施（R5：新設トイレ整備、R6：既設トイレ改修）										
・使用料及び賃借料（土地借上料） 164千円			<table><tr><td rowspan="2">参考</td><td>繰越明許費を除いた最終予算額</td><td>58,220千円</td></tr><tr><td>実質的な予算執行率</td><td>99.3%</td></tr></table>						参考	繰越明許費を除いた最終予算額	58,220千円	実質的な予算執行率	99.3%
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	58,220千円											
	実質的な予算執行率	99.3%											
中浜オートキャンプ場用地：3,565㎡			■令和6年度への繰越事業										
			・琴引浜掛津海水浴場公衆トイレ整備 89,870千円										
			令和6年8月末完了										
			成果・課題	○海水浴場等に設置しているシャワー・トイレ、脱衣所、炊事棟等の適切に維持管理や、女子トイレの一部洋式化により、快適な利用環境を提供することができた。 ○安全快適な利用環境を確保するため、計画的に修繕を進めていく必要がある。									

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部	
	項	01 商工費	15,892千円		16,285千円	393千円	97.5 %			
	目	06 観光等施設費					(参考)当初予算額	課	観光振興課	
	事業	02 自然公園管理事業					17,708千円			
基本計画		04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	府委	国立公園・国定公園管理委託金			12,100千円	
					市債	観光施設整備事業債（過疎債）			1,000千円	
目的	京都府から管理委託を受けた国立公園及び国定公園区域内にある公園施設等の適正な維持管理を行い、自然公園の環境保全及び活用を促進する。									
主要な事務・事業の概要	山陰海岸国立公園、丹後天橋立大江山国定公園にある京都府管理の自然公園施設（京都府から本市へ管理委託され、市は地元区等に再委託）の維持管理及び環境保全を行った。									
	○自然公園施設等管理経費〔各町域の市民局へ配当〕			14,857千円						
	・自然公園施設等管理委託料（12園地・4遊歩道）			6,658千円						
	・自然公園内ごみ収集委託料（5園地）			2,631千円						
	・トイレ清掃・水道施設管理、バイオトイレ維持管理委託料			1,190千円						
	・し尿汲取手数料（7園地）			1,685千円						
	・修繕料（高嶋炊事施設漏水修繕、経ヶ岬園地送水ポンプ修繕）			727千円						
	・通信運搬費（経ヶ岬園地水道施設遠方監視システム）			32千円						
	・消耗品費、光熱水費（10園地）			1,763千円						
	・火災保険料（五色浜園地給水装置機械室棟、丹後松島トイレ）			11千円						
・土地借上料（後ヶ浜園地トイレ用地、経ヶ岬園地駐車場用地）			160千円							
【参考】										
					自然公園名	町名	園地等の名称			
					山陰海岸国立公園	久美浜町	かぶと山、大向、湊宮、葛野、箱石			
						網野町	浜詰、夕日ヶ浦、五色浜			
					丹後天橋立大江山国定公園			小浜、掛津、遊、三津		
						丹後町	後ヶ浜、犬ヶ岬、丹後松島、経ヶ岬			
					○自然公園公衆トイレ洋式化改修工事〔葛野浜、湊松原〕					1,035千円
					・工事請負費					
					成果・課題	○観光客に安全で快適な環境を提供するため、自然公園施設等の維持管理及び環境保全を実施した。				
						○自然公園に設置しているトイレの適切な維持管理や、女子トイレの一部洋式化により、快適な利用環境を提供することができた。				
					○改修の必要な施設や撤去・修繕の必要な看板について、常時現状把握を行い、京都府へ早急な対応を求めていく必要がある。					

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	16,278千円		16,681千円	403千円	97.5 %		
	目	06 観光等施設費					(参考)当初予算額	課	観光振興課
	事業	50 観光等施設一般経費				15,599千円			
基本計画		04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	府委 碓高原畜産展示資料館管理委託金 974千円				
目的	市内の公園、トイレ、休憩所等の公共用施設を適切に維持管理することにより、市民、観光客等の憩いの場としての環境づくりを推進する。				諸収入	丹後温泉電力料 451千円			
					諸収入	丹後温泉源泉管理負担金 238千円			
					諸収入	公共井戸水 電力費 1千円			
					諸収入	市有建物災害共済保険料負担金 22千円			
					諸収入	山内陶芸作業棟光熱水費負担金 83千円			
主要な事務・事業の概要	○施設管理委託料（清掃、草刈り、水質検査、機械警備等） 8,711千円				・土地借上料（ブナハウス内山用地等） 806千円				
	地域名		施設名		・負担金（おおみや小町温泉温泉源スタンド電気料負担等） 21千円				
	峰山地域		羽衣茶屋、泉の爽香苑、薬師ヶ丘さくらの森公園等		・工事請負費 2,040千円				
	大宮地域		平地地蔵公園、ブナハウス内山、おおみや小町温泉源等		後ヶ浜海岸線・城嶋公園外灯工事				
	網野地域		子午線塔、静の杜、離湖公園、霧降の滝公園等		コミュニティプラザ遊具・ベンチ・ゴミ箱撤去工事				
	丹後地域		経ヶ岬・碓高原水道施設、碓高原畜産展示資料館等		あしぎぬ温泉付近観光看板撤去工事				
	久美浜地域		東山公園、城山公園、山内施設等						
	○その他の維持管理経費 7,567千円								
	・消耗品費（施設管理用消耗品等） 234千円								
	・燃料費（離湖管理棟灯油代） 10千円								
	・光熱水費（トイレ等電気料、上下水道使用料等） 1,372千円								
	・修繕料等（碓高原公共井戸供給設備等） 2,455千円								
	・通信運搬費（離湖公園電話料等） 31千円								
	・手数料（し尿汲取手数料等） 389千円								
	・保険料（建物火災保険） 209千円								
					成果・課題	市内の公園、トイレ、休憩所等の公共用施設を適切に維持管理することにより、市民、観光客等の憩いの場としての安全で快適な施設環境を提供できた。			

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部					
	項	01 商工費					94.6 %							
	目	06 観光等施設費	206,155千円		217,898千円	11,743千円	(参考)当初予算額	課	観光振興課					
	事業	04 観光等指定管理施設大規模改修事業					152,725千円							
基本計画		04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	国補	観光地・観光産業再生・高付加価値化事業補助金（1/2）			20,000千円					
					寄附金	ふるさと応援寄附金			500千円					
					繰入金	ふるさと応援基金繰入金			10,000千円					
					市債	観光施設整備事業債（過疎債）			62,500千円					
					市債	観光施設整備事業債（合併特例債）			68,500千円					
目的		観光関連の指定管理施設において、大規模な施設改修・修繕を市が行い、施設の適切な維持管理に努める。												
主要な事務・事業の概要	○消耗品費（よし野の里 内壁落下防止シート）		5千円		○備品購入費					55,989千円				
	○修繕料		4,591千円		・スイス村庄雪車1台					50,380千円				
	・森林公園スイス村 鋼板屋根修繕ほか6件		1,136千円		・冷蔵庫3台、冷凍庫3台					2,994千円				
	・浅茂川温泉静の里 自吸式ポンプ修繕ほか5件		1,511千円		・ガスフライヤー、回転窯、ガスレンジ、電子レンジ 各1台					1,696千円				
	・道の駅てんきてんき丹後 棟瓦修繕ほか4件		224千円		・プールコースロープ1式、授乳室設置備品1式					919千円				
	・碓高原ステーキハウス 屋根強風破損修繕		627千円		○委託料（工事設計・監理業務、調査業務、産廃処分）					4,894千円				
	・かぶと山公園 漏水修繕ほか3件		719千円		○使用料（道の駅てんきてんき丹後仮設トイレ借上料）					2,662千円				
	・よし野の里 浴室内壁修繕		374千円		○手数料等（備品処分手数料、通信運搬費、機器設置手数料）					966千円				
	○工事請負費		137,048千円		<table><tr><td rowspan="2">参考</td><td>繰越明許費を除いた最終予算額</td><td>206,498千円</td></tr><tr><td>実質的な予算執行率</td><td>99.8%</td></tr></table>					参考	繰越明許費を除いた最終予算額	206,498千円	実質的な予算執行率	99.8%
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	206,498千円											
		実質的な予算執行率	99.8%											
	・よし野の里 ろ過設備改修ほか5件		9,127千円		■令和6年度への繰越事業									
	・碓高原ステーキハウス 外周手摺取替ほか1件		1,072千円		・スイス村グレンデ広場等施設整備事業 令和6年7月完了 8,900千円									
	・道の駅てんきてんき丹後 トイレ改修ほか3件		65,641千円		・スイス村水道処理施設ろ過装置改修事業 令和6年4月完了 2,500千円									
	・かぶと山公園 外灯取替ほか5件		2,894千円											
	・森林公園スイス村 浄化槽配管取替ほか18件		12,976千円											
	・あしぎぬ温泉 浴室天井改修ほか3件		23,089千円											
・天女の里 空調設備改修ほか1件		16,787千円												
・はしうど荘 空調機取替ほか1件		1,672千円												
・浅茂川温泉静の里 プール照明取替ほか3件		2,738千円												
・豪商「稲葉本家」 空調機取替ほか1件		1,052千円												
				成果・課題	○必要な修繕等を実施することにより、公共施設を適正に保全するとともに、利用者の安全性、利便性及び快適性を確保することができた。 ○老朽化による不具合箇所を早期発見し、予防措置を講じることにより損傷の拡大を防ぐ必要がある。									

予算科目目	款	07 商工費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	商工観光部
	項	01 商工費	2,673千円		3,000千円	327千円	89.1 %		
	目	06 観光等施設費					(参考)繰越予算額	課	観光振興課
	事業	04 観光等指定管理施設大規模改修事業（繰越）					3,000千円		
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	市債 観光施設整備事業債（合併特例債） 2,500千円					
目的	天女の里の水道設備で動作不良が生じたため、繰越を設定し取替工事を行う。								
主要な事務・事業の概要	○工事請負費 ・天女の里受水槽給水ポンプユニット改修工事 令和5年5月完了			2,673千円					
					成果・課題	指定管理施設の安心・安全な維持管理に努めることができた。			

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	市民環境部		
	項	01 保健衛生費	29,555千円		29,693千円	138千円	99.5 %				
	目	07 環境衛生費					(参考)当初予算額	課	生活環境課		
	事業	08 海岸漂着物対策推進事業【再掲】					31,977千円				
基本計画		05 次世代への美しい自然環境の継承		主な財源	府補	海岸漂着物地域対策推進事業補助金（8/10・10/10）			27,425千円		
					府補	きょうと地域連携交付金（環境保全事業）			40千円		
				府委	海岸漂着物回収委託金			132千円			
目的		海岸における良好な景観及び環境の保全を図るため、京都府の補助事業を活用し、地区等に委託して海岸漂着物の回収及び処理を行うとともに、発生抑制対策（ソフト事業）を実施することで、海洋汚染及び海岸漂着物対策を推進する。									
主要な事務・事業の概要	○海岸漂着物処理手数料				18,339千円		○海岸漂着物発生抑制対策（ソフト事業）経費				427千円
	・海岸漂着物処理量				229.26t		環境保全ワークショップ（参加者数：12人）				35千円
	○環境保全負担金				230千円		・講師謝金（市内：2人）				20千円
	・市外の処理施設で処理する場合に必要な受入先自治体への負担金						・消耗品費				15千円
	○海岸漂着物回収処理委託料（地元区・地元団体）				10,479千円		水をつなぐクリーン大作戦				9千円
	・府管理海岸				6,230千円		・啓発のぼり旗用ポール購入				20本
	・市管理海岸				3,919千円		海岸清掃及び環境学習				210千円
	・オイルボール回収				330千円		・清掃資材				33千円
	区分（担当課）		海岸名称【町名】				・バス運転委託料（市内中学校1・2年生 355人対象）				177千円
	市管理海岸（観光振興課）		【久美浜】蒲井海岸 【網野】琴引浜（掛津、遊） 【丹後】砂方漁港海岸、竹野海岸、中浜海岸、袖志海岸				啓発用物品等				173千円
	府管理海岸（観光振興課）		【久美浜】箱石湊宮葛野海岸 【網野】浅茂川海岸、浜詰海岸、小浜海岸 【丹後】後ヶ浜海岸、上野平海岸（上野・平）、久僧海岸				・写真パネル借上等（峰山庁舎、はだしのコンサートにて展示）				6千円
	府管理海岸（管理課）		【丹後】上向下向海岸、尾和海岸、岩田海岸、此代海岸				・エコバッグ（400個）				167千円
	○海岸漂着物ボランティア清掃支援				80千円		成果・課題	○市内17海岸で海岸清掃を行い、景観保護と環境保全を行うことができた。			
	・回収漂着物運搬委託料（12件）							○海岸ごみ拾いイベント等啓発事業の実施及び啓発教材の作成・活用により、海ごみ問題の現状や課題を知る機会を提供できた。			
							○事業継続と財源確保に向けて、引き続き、国及び府に対して支援を求めていく必要がある。				

令和5年度 一般会計決算附属資料

上下水道部 主要な施策の成果

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	上下水道部																				
	項	01 保健衛生費	1,560千円		1,676千円	116千円	93.0 %																						
	目	07 環境衛生費					(参考)当初予算額	課	経営企画整備課																				
	事業	03 浄化槽設置整備事業					2,540千円																						
基本計画	16 きれいな水を循環させる上下水道の整備		主な財源	国補	循環型社会形成推進交付金（1/3）			520千円																					
				府補	浄化槽設置整備事業費補助金（1/3）			520千円																					
目的	浄化槽設置整備事業の対象区域において、浄化槽を設置する方に対して補助金を交付し、公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図る。																												
主要な事務・事業の概要	○浄化槽設置整備事業費補助金 1,560千円																												
	<table><tr><td>人 槽</td><td>補助金額</td><td>設置基数</td><td>合 計</td></tr><tr><td>5人槽</td><td>390千円</td><td>4基</td><td>1,560千円</td></tr><tr><td>7人槽</td><td>474千円</td><td>0基</td><td>0千円</td></tr><tr><td>10人槽</td><td>660千円</td><td>0基</td><td>0千円</td></tr><tr><td>合 計</td><td></td><td>4基</td><td>1,560千円</td></tr></table>									人 槽	補助金額	設置基数	合 計	5人槽	390千円	4基	1,560千円	7人槽	474千円	0基	0千円	10人槽	660千円	0基	0千円	合 計		4基	1,560千円
	人 槽	補助金額	設置基数	合 計																									
	5人槽	390千円	4基	1,560千円																									
	7人槽	474千円	0基	0千円																									
	10人槽	660千円	0基	0千円																									
合 計		4基	1,560千円																										
成果・課題	○浄化槽設置整備事業の対象区域において、浄化槽設置者に補助金を交付することにより、浄化槽の設置費用の負担軽減が図られ、水洗化を促進することができた。 ○同区域において、公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、浄化槽による水洗化の促進に対して、引き続き設置費用の負担軽減を図っていく。																												

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	上下水道部
	項	01 保健衛生費	5,950千円		5,950千円	0千円	100.0 %		
	目	07 環境衛生費					(参考)当初予算額	課	経営企画整備課
	事業	05 水洗化推進支援事業					7,200千円		
基本計画		16 きれいな水を循環させる上下水道の整備		主な財源					
目的		既存住宅の新規排水設備工事を行う方に対して補助金を交付することにより、水洗化の促進及び地域経済の活性化を図る。							
主要な事務・事業の概要	○水洗化推進支援事業補助金				5,950千円				

予算科目目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	上下水道部	
	項	01 保健衛生費	518,871千円		721,271千円	202,400千円	71.9 %		課	経営企画整備課
	目	09 水道費					(参考)当初予算額			
	事業	01 水道事業会計繰出金					728,699千円			
基本計画		16 きれいな水を循環させる上下水道の整備		主な財源	市債 水道事業一般会計出資債（合併特例債） 147,600千円					
目的		総務省から示される水道事業に対する繰出基準を参考に、水道事業会計へ繰出金を支出するとともに、水融通を行うための施設整備等に対して出資を行い、同会計の経営の健全化を促進し、経営基盤の強化・安定化を図る。								
主要な事務・事業の概要	○出資金 405,778千円		○水道事業会計繰出金 113,093千円							
	＜上水道統合事業への出資金＞									
			項	目	事業費	出資金				
	基準外	中野浄水場更新整備事業		69,998千円		34,900千円				
		中野水系配水池更新整備事業		225,575千円		112,700千円				
	合 計		295,573千円		147,600千円					
	＜企業債元金償還への出資金＞									
			項	目	出 資 金					
	基準内	統合前簡易水道にかかる企業債 償還元金		173,979千円						
	基準外	過疎債 償還元金（交付税算入70%）		84,199千円						
合 計		258,178千円								
		参 考	繰越明許費等を除いた最終予算額		518,971千円					
				実質的な予算執行率		99.98 %				
		■令和6年度への繰越事業：水道事業一般会計出資金（令和7年3月完了予定）								
		項 目		事業費		出 資 金				
		中野水系配水池更新整備事業		464,425千円		202,300千円				

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	上下水道部
	項	01 保健衛生費	143,300千円		143,500千円	200千円	99.8 %		
	目	09 水道費					(参考)繰越予算額	課	経営企画整備課
	事業	01 水道事業会計繰出金（繰越）					143,500千円		
基本計画	16 きれいな水を循環させる上下水道の整備		主な財源	市債 水道事業一般会計出資債（合併特例債） 143,300千円					
目的	水融通を行うための施設整備に対して出資を行い、同会計の経営の健全化を促進し、経営基盤の強化・安定化を図る。								
主要な事務・事業の概要	○出資金 143,300千円								
	＜上水道統合事業への出資金＞								

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	上下水道部		
	項	04 都市計画費	1,385,000千円		1,385,000千円	0千円	100.0 %				
	目	02 下水道費					(参考)当初予算額				
	事業	03 下水道事業会計繰出金					1,385,000千円	課	経営企画整備課		
基本計画	16 きれいな水を循環させる上下水道の整備		主な財源								
目的	総務省から示される下水道事業に対する繰出基準を参考に、下水道事業会計へ繰出金を支出することにより、同会計の経営の健全化を促進し、経営基盤の強化・安定化を図る。										
主要な事務・事業の概要	○出資金		479,200千円		○下水道事業会計繰出金					905,800千円	
	基準内	下水道事業債 償還元金		95,154千円		基準内	分流式下水道等に要する経費		603,333千円		
		児童手当		672千円			高資本費対策に要する経費		162,091千円		
		小 計		95,826千円			下水道事業債 償還利子		10,582千円		
	基準外	下水道事業債 償還元金		383,374千円		基準外	児童手当		576千円		
		小 計		383,374千円			小 計		776,582千円		
	合 計		479,200千円		基準外		下水道事業債 償還利子		325千円		
					基準外		施設維持管理費		128,893千円		
						小 計		129,218千円			
				合 計				905,800千円			

令和5年度 一般会計決算附属資料

農業委員会事務局 主要な施策の成果

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	(農業委員会事務局)	
	項	01 農業費	13,584千円		13,988千円	404千円	97.1 %		課	農業委員会事務局
	目	01 農業委員会費					(参考)当初予算額			
	事業	02 農業委員会活動事業					13,612千円			
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	府負 農地利用最適化交付金 4,827千円						
目的	農地法に基づく許認可等に関する事務を行うとともに、農地等の利用の最適化に関する市長への意見提出や推進活動を行う。									
主要な事務・事業の概要	農地法等に基づく許認可の審査を行うとともに、全農地利用状況調査、農地利用意向調査を行った。 ○委員報酬（農業委員19人・農地利用最適化推進委員32人） 10,949千円 ・農業委員報酬 4,709千円 （会長311千円/年・職務代理267千円/年・委員243千円/年） ・農地利用最適化推進委員報酬（195千円/年） 6,240千円 ○農業委員会活動経費（費用弁償、共済費、消耗品費ほか） 733千円 ○農業委員会だより発行経費（年3回 9・12・3月全戸配付） 505千円 ○京都府農業会議会費 680千円 ○会計年度任用職員任用経費（報酬、社会保険料等） 717千円 ◎主な活動			◎農地法等に基づく許認可申請等の状況						
				申請等の種類						件 数 等
				3条申請（農地取得、賃貸借）						71件
				4条申請（農地転用、届出）						5件
				5条申請（農地転用）						39件
	農地転用事業計画変更						2件			
	農地の形状変更届						6件			
	非農地証明						0件			
	転用事実の照会に係る回答（法務局）						166件			
	非農地判断						577筆 23.3ha			
基盤強化法、機構法による契約						5,746筆 616.3ha				
3条の3第1項の規定による届出（相続等の権利移動）						434件				
成果・課題	○農地法等に基づいた各種申請について、現地確認や調査を行い適正な許可業務ができた。 ○京力農場プラン（人・農地プラン）の実質化及び地域計画策定に向け、市農業振興課と連携し、集落の話し合い活動や中間管理事業の活用を図ることができた。									

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	(農業委員会事務局)															
	項	01 農業費	1,107千円		1,233千円	126千円	89.7 %																	
	目	01 農業委員会費					(参考)当初予算額	課	農業委員会事務局															
	事業	03 農業者年金事務					1,319千円																	
基本計画		02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興	主な財源	諸収入 農業者年金事務委託金 983千円																				
目的		農業者年金の加入推進、農業者年金加入者及び受給権者の資格管理等の事務を行う。																						
主要な事務・事業の概要	○農業者年金の裁定請求、加入推進、受給者の資格管理等に関する事務費			○年金資格及び保険料・給付関係書類の処理状況																				
	1107千円			(令和5年4月～令和6年3月)																				
	・会計年度任用職員任用経費（報酬、社会保険料等） 上半期分			833千円			<table><tr><td rowspan="7">種類</td><td>通常加入申込書</td><td>3件</td></tr><tr><td>政策支援加入申込書</td><td>1件</td></tr><tr><td>経営移譲年金裁定請求書</td><td>0件</td></tr><tr><td>特例付加年金裁定請求書</td><td>0件</td></tr><tr><td>老齢年金裁定請求書</td><td>2件</td></tr><tr><td>死亡届</td><td>25件</td></tr><tr><td>現況届</td><td>213件</td></tr></table>			種類	通常加入申込書	3件	政策支援加入申込書	1件	経営移譲年金裁定請求書	0件	特例付加年金裁定請求書	0件	老齢年金裁定請求書	2件	死亡届	25件	現況届	213件
	種類	通常加入申込書	3件																					
		政策支援加入申込書	1件																					
経営移譲年金裁定請求書		0件																						
特例付加年金裁定請求書		0件																						
老齢年金裁定請求書		2件																						
死亡届		25件																						
現況届		213件																						
・旅費、費用弁償			66千円																					
会計年度任用職員費用弁償 54千円 職員旅費 12千円																								
・需用費			189千円																					
消耗品費（事務用品） 89千円 燃料費（ガソリン代） 45千円 印刷製本費（農業委員会だより） 38千円 修繕料（公用車修繕料） 17千円																								
・通信運搬費（郵送料）			19千円			成果・課題																		
			○農業者年金加入者及び受給者の資格管理を行い、農業者年金制度が適正に運用できた。 ○農業者への上乗せ年金制度であり、農業者の老後生活のために引き続き加入を推進していく。																					

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	(農業委員会事務局)												
	項	01 農業費	2,042千円		2,152千円	110千円	94.8 %														
	目	01 農業委員会費					(参考)当初予算額	課	農業委員会事務局												
	事業	04 機構集積支援事業					2,087千円														
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	府補 機構集積支援事業費補助金 566千円																	
目的	農地制度の円滑な推進を図るため、農地利用状況調査及び農地利用意向調査等の農地の利用調整事務を行う。																				
主要な事務・事業の概要	○遊休農地の利用状況調査等に係る経費		2,042千円		○遊休農地の利用意向調査の状況（令和5年4月～令和6年3月）																
	・会計年度任用職員任用経費（報酬、社会保険料等） 下半期分		1,140千円		・利用意向調査の発出件数 262件 回答のあった件数 223件 回答率 85.1% (回答内訳)																
	・旅費		69千円		<table><tr><th>回答内容</th><th>筆数</th></tr><tr><td>農地中間管理事業を利用</td><td>74筆</td></tr><tr><td>自ら耕作して貰う人又は売却先を探す</td><td>15筆</td></tr><tr><td>自ら耕作する</td><td>21筆</td></tr><tr><td>農地利用を行う意思がない</td><td>135筆</td></tr><tr><td>その他（耕作・管理をしている など）</td><td>81筆</td></tr></table>					回答内容	筆数	農地中間管理事業を利用	74筆	自ら耕作して貰う人又は売却先を探す	15筆	自ら耕作する	21筆	農地利用を行う意思がない	135筆	その他（耕作・管理をしている など）	81筆
	回答内容	筆数																			
	農地中間管理事業を利用	74筆																			
	自ら耕作して貰う人又は売却先を探す	15筆																			
自ら耕作する	21筆																				
農地利用を行う意思がない	135筆																				
その他（耕作・管理をしている など）	81筆																				
農業委員費用弁償、職員旅費 15千円																					
会計年度任用職員費用弁償 54千円																					
・事務用品、図面コピー代ほか		393千円																			
・農地基本台帳システム保守委託料		440千円																			
				成果・課題	○農業者の高齢化や農家の減少、鳥獣被害の増加等により遊休農地が増える中で、農地法に基づいて、農地の利用状況調査や利用意向調査を実施し、農地の保全を図った。 ○今後も農業従事者の減少・高齢化が進むことが予測される中で、引き続き農地の利用状況調査や利用調整活動に取り組み、遊休農地の解消に努めていく必要がある。																

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	(農業委員会事務局)
	項	01 農業費	403千円		424千円	21千円	95.0 %		
	目	01 農業委員会費					(参考)当初予算額	課	農業委員会事務局
	事業	50 農業委員会一般経費					424千円		
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源						
目的	農業委員会事務局の事務等に要する経費								
主要な事務・事業の概要	○公用車維持管理経費（2台）		403千円						
	・ガソリン代、修繕費		289千円						
	・自動車登録手数料、タイヤ交換手数料等		42千円						
	・自動車損害保険料		62千円						
	・自動車重量税		10千円						
					成果・課題	農業委員会事務局事務を適切に実施するとともに、公用車の適切かつ効率的な維持管理ができた。			